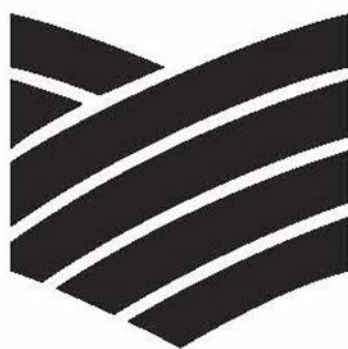


令和9年度

入 学 者 選 拔 要 項



三 重 大 学

自然災害や人為災害，感染症の全国的な拡大等の不測の事態への対応について

入学者選抜要項に記載のある当初の出願期間，試験日及び入学試験の実施方法等を異なる内容に変更する可能性があります。

変更がある場合は，三重大学受験生応援サイトにて掲載する予定です。

三重大学受験生応援サイト <https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>



参考：主な変更内容

① 総合型選抜導入に伴う変更

学部・学科（課程）コース等		募集人員	実施教科・科目等	その他	
人文学部	文化学科	変更あり	変更あり *	学校推薦型選抜の廃止 ※	
	法律経済学科			学校推薦型選抜の一部廃止 ※	
教育学部 学校教育教員 養成課程	音楽教育コース		変更なし	変更なし	後期日程の廃止
	美術教育コース				変更なし
	保健体育コース				後期日程の廃止
	技術・ものづくり 教育コース				学校推薦型選抜(推薦Ⅰ)の廃止
医学部	医学科				変更なし
	看護学科				後期日程・社会人特別選抜の廃止
工学部総合工学科	機械工学コース				変更なし
	電気電子工学コース				学校推薦型選抜(推薦①)の廃止 ※
	応用化学コース	学校推薦型選抜(推薦①)の廃止 ※			
	情報工学コース	変更なし			
生物資源学部 生物資源学科	生物資源総合科学 コース		学校推薦型選抜(推薦Ⅱ -紀伊黒潮枠)の廃止 ※		

* 次ページに詳細を記載。

※ 一部、総合型選抜に移行。

② 学校推薦型選抜における表記の変更

推薦Ⅰ：大学入学共通テストを課さない選抜を示す

推薦Ⅱ：大学入学共通テストを課す選抜を示す

学部	令和8年度入試までの 学校推薦型選抜の記載		令和9年度入試からの 学校推薦型選抜の記載
人文学部	推薦A	⇒	推薦Ⅰ-A
	推薦B	⇒	推薦Ⅰ-B
教育学部	推薦Ⅰ	⇒	推薦Ⅰ
	推薦Ⅱ	⇒	推薦Ⅱ
	地域推薦 (三重県全域)	⇒	推薦Ⅱ-地域推薦 (三重県全域)
	地域推薦 (三重県南部地域)	⇒	推薦Ⅱ-地域推薦 (三重県南部地域)
医学部	名称なし	⇒	推薦Ⅱ
工学部	推薦①	⇒	推薦Ⅰ-A
	推薦③	⇒	推薦Ⅰ-B
	推薦④	⇒	推薦Ⅰ-女子特別推薦
	推薦②	⇒	推薦Ⅱ
生物資源学部	推薦Ⅰ	⇒	推薦Ⅰ
	推薦Ⅱ	⇒	推薦Ⅱ

③ 総合型選抜について（全学にて導入）

総合Ⅰ：大学入学共通テストを課さない選抜を示す

総合Ⅱ：大学入学共通テストを課す選抜を示す

区分	学部・学科（課程）・コース		
総合Ⅰ	人文学部	文化学科	
		法律経済学科	
	教育学部	学校教育教員養成課程	音楽教育コース
			美術教育コース
			保健体育コース
医学部	看護学科		
工学部	総合工学科	電気電子工学コース	
		応用化学コース	
総合Ⅰ-紀伊黒潮枠	生物資源学部	生物資源学科	生物資源総合科学コース
総合Ⅱ	医学部	医学科	
	工学部	総合工学科	機械工学コース
		情報工学コース	

* 人文学部の配点等の変更について

① 法律経済学科前期日程 数学科目の廃止

(変更前)

法律経済学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計	備考
大学入学共通テスト	200	※1 200 ※1 100	※1 100	200	※1 200 ※ 100	200	50	950	
個別学力検査	※2 300			※2 300		300		600	

※1 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」 から1又は2
「公・倫」・「公・政経」 から1
「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」 から1又は2 } から3

※2 現代の国語・言語文化
数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C } から2



(変更後)

法律経済学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計	備考
大学入学共通テスト	200	※200 ※100	※100	200	※200 ※100	200	50	950	
個別学力検査	300					300		600	

※ 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」 から1又は2
「公・倫」・「公・政経」 から1
「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」 から1又は2 } から3

② 後期日程 小論文廃止並びに大学入学共通テスト配点の変更

(変更前)

文化学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書等	配点合計	備考
大学入学共通テスト	100	※60 ※30	※30	20	20	100	10			310	
個別学力検査								200	#	200	

※ 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」から1又は2
「公・倫」・「公・政経」から1 } から2

調査書は、合否判定ラインに同点で並んだ場合、総合的に評価し順位を付けます。



(変更後)

文化学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書等	配点合計	備考
大学入学共通テスト	200	※200 ※100	※100	40	30	200	30			700	
個別学力検査									#	#	

※ 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」から1又は2
「公・倫」・「公・政経」から1 } から2

調査書は、合否判定ラインに同点で並んだ場合、総合的に評価し順位を付けます。

(変更前)

法律経済学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書等	配点合計	備考
大学入学共通テスト	100	※40 ※20	※20	40	※40 ※20	200	20			420	
個別学力検査								200	#	200	

※ 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」から1又は2
「公・倫」・「公・政経」から1 } から3
「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1又は2

調査書は、合否判定ラインに同点で並んだ場合、総合的に評価し順位を付けます。



(変更後)

法律経済学科	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	調査書等	配点合計	備考
大学入学共通テスト	200	※40 ※20	※20	40	※40 ※20	200	20			520	
個別学力検査									#	#	

※ 「地総、地探」・「歴総・日探」・「歴総・世探」から1又は2
「公・倫」・「公・政経」から1 } から3
「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1又は2

調査書は、合否判定ラインに同点で並んだ場合、総合的に評価し順位を付けます。

[目 次]

参考：主な変更内容

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 入学者選抜の概要	12
3. 募集人員等	13
4. 出願資格	14
5. 入学者選抜方法等	
(1) 令和9年度入学者選抜方法等（一般選抜）	15
(2) 令和9年度入学者選抜方法等（学校推薦型選抜及び総合型選抜）	17
(3) 令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等について	19
(4) 個別学力検査等の採点・評価基準	40
(5) 教育学部実技検査の課題又は範囲等	45
(6) 工学部総合工学科建築学コース「立体スケッチ」（後期日程）の問題例・評価基準について	52
(7) 小論文の出題方針・内容	53
(8) ペーパーインタビューの出題方針・内容	53
(9) 2段階選抜	53
6. 「入試過去問題活用宣言」への参加について	54
7. 障害等のある入学志願者との事前相談について	55
8. 入学検定料の返還について	56
9. 入学検定料の免除について	57
10. 学生募集要項等の発表時期・大学案内等の資料請求方法について	57
11. 学校推薦型選抜について	60
12. 総合型選抜について	76
13. 帰国生徒特別選抜について	86
14. 社会人特別選抜について	88
三重大学入試情報の案内（スマホ・携帯電話サイト，受験生応援サイト）	90
三重大学位置図	

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

「三重大学」

三重大学は、本学の一員となって学び続ける意欲を持つ、次のような学生を求めます。

- 入学後の修学に必要な基礎的知識と技能を有している（知識・技能）
- ものごとを多様な視点から捉え、論理的に考えることができる（思考力・判断力）
- 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる（表現力）
- 人や自然に対して関心を持ち、社会に貢献したいという意欲を有している（主体性）
- 他の人と相互理解を図り協力して、新しい課題に積極的に挑戦しようとする態度を有している
(協働性・主体性・多様性)

上記の方針に基づき、学部ごとに、適切な選抜方法を定め、実施します。

「人文学部」

—このような人を求めます—

- 人間の文化、または、社会の動きやしぐみに強い関心・好奇心をもっている人。
- 積極的・人間的に生きるために、人間の文化や社会について深く理解することを望む人。
- 現代社会における諸問題を理解し、解決策を探求しようとする意欲がある人。
- そのために必要な基礎学力、論理的思考力、読解力、表現力を持つ人。
- これらの力をさらに高めようとする意欲にあふれる人。

—入学者選抜方針—

●一般選抜前期日程

文化学科では、文化や社会を広く深く理解し考えるために必要な総合的基礎学力を見るために大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を課すとともに、個別学力検査（英語及び国語）を課し、論理的思考力・読解力・表現力を審査します。

法律経済学科では、総合的基礎学力を見るために大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を課すとともに、個別学力検査（英語及び国語）を課し、論理的思考力・読解力・表現力を審査します。

●一般選抜後期日程

文化学科では、総合的基礎学力を見るために大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を課し、その中でも特に国語、地理歴史・公民、外国語の基礎学力を重点的に評価して、入学後の専門的な学びに必要な論理的思考力や表現力を審査します。

法律経済学科では、総合的基礎学力を見るために大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を課し、その中でも特に国語、外国語の基礎学力を重点的に評価して、入学後の専門的な学びに必要な論理的思考力・読解力・表現力を審査します。

●学校推薦型選抜【法律経済学科のみ】（大学入学共通テストを課さない）【推薦I-A, I-B】

現代社会の課題に取り組むために必要な専門知識を身につける意欲を持ち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。総合的基礎学力を調査書で、論理的思考力・表現力を課題作文で、勉学への意欲やコミュニケーション能力を志願理由書及び面接で評価し、総合的な選抜をします。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合I】

文化学科では、人間の文化または社会の動きやしぐみに強い関心・好奇心を持ち、それらを深く理解するために必要な専門知識を身につける意欲を持つとともに、探究的な活動に主体的に取り組んだ経験を有する者を対象とします。関心・好奇心と意欲および主体性、ならびに論理的思考力と表現力を志願理由書と面接（プレゼンテーションを含む）で評価し、また基礎学力と論理的思考力、読解力、表現力を筆記試験（小論文）で評価することにより、総合的な選抜をします。

法律経済学科では、社会のしくみや現代社会の諸問題に強い関心・好奇心を持ち、それらを深く理解するために必要な専門知識を身につける意欲を持つとともに、探究的な活動に主体的に取り組んだ経験を有する者を対象とします。関心・好奇心と意欲および主体性、ならびに論理的思考力と表現力を志願理由書と面接（プレゼンテーションを含む）で評価し、また基礎学力と読解力、表現力を筆記試験（英語）で評価することにより、総合的な選抜をします。

●帰国生徒特別選抜

小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、また、面接によって勉学への意欲やコミュニケーション能力を審査します。これらに出願書類の審査を加え、総合的な選抜をします。

●社会人特別選抜

文化や社会を広く深く理解し考えるために必要な基礎学力の一部を外国語で審査するとともに、小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、面接によって勉学への意欲やコミュニケーション能力を審査します。これに出願書類の審査を加えて総合的な選抜をします。

●私費外国人留学生特別選抜

小論文で文化や社会への関心と論理的思考力・表現力を、また、面接によって日本で学ぼうとする勉学意欲やコミュニケーション能力を見ます。これらに出願書類（日本留学試験の成績を含む）の審査を加えて総合的な選抜をします。なお、1年次入学後の生活において相当な成果をあげられるような日本語能力を有しているかどうかを見るために、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。

—各選抜方法における学力の3要素の評価方法—

人文学部では、次表のとおり学力の3要素について評価を行います。

表中の「○」は重点評価対象項目であることを示し、「(総合判定の参考)」は総合的な判定を行う場合の評価対象項目であることを示しています。

<人文学部>

選抜方法等			学力の3要素					
			①		②			③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力	
大学入学共通テスト			○		○			
前期日程	個別学力検査		○		○			
	調査書						(総合判定の参考)	
後期日程	調査書						(総合判定の参考)	
学校推薦型選抜	推薦 I-A	課題作文	○		○			
		面接			○		○	
	推薦 I-B	調査書					(総合判定の参考)	
		志願理由書					(総合判定の参考)	
総合型選抜	総合 I	志願理由書	○		○			
		志願者評価書					(総合判定の参考)	
		調査書					(総合判定の参考)	
		面接 (プレゼンテーションを含む)	○		○		○	
		筆記試験 (小論文/英語)	○		○			

「教育学部」

—このような人を求めます—

- 子どもと教育に関心を持ち、将来、教員になりたいと思っている人（関心・意欲・態度）
- 教育に関する専門的な知識・技能を学修する上で必要となる基礎学力を有している人（知識・理解）
- ものごとを多様な視点から捉え、論理的に考えようとする人（思考・判断）
- 自分の考えを的確に表現し、伝えようとする人（技能・表現）

—入学者選抜方針—

●一般選抜前期日程

志望するコース・専攻で学修するために必要となる総合的基礎学力を見るために、大学入学共通テスト（6教科7科目、6教科8科目又は7教科8科目）を課します。また、論理的思考力・判断力、発想力、読解力、表現力、関心、意欲及び各コースへの適性等を見るために、個別学力検査（国語、数学又は英語から2教科の筆記試験、実技試験及び調査書等）を課します。

●一般選抜後期日程

志望するコース・専攻で学修するために必要となる総合的基礎学力を見るために、大学入学共通テストを課します。また、論理的思考力・判断力、発想力、表現力、関心・意欲・態度及び各コースへの適性等を見るために、個別学力検査（小論文、面接及び調査書等）を課します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ】

学校教育コース（教育学専攻、教育心理学専攻）の各専攻で募集します。志望する分野における学修への強い熱意と探究心、積極的に主体的に取り組む態度を見るために、個別学力検査（面接及び出願書類）を課します。また、志望する分野における専門的知識と幅広い基礎学力を見るために、個別学力検査（小論文）を課します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

家政教育コース（初等教育選修）で募集します。志望する分野における学修への強い熱意と探究心、積極的に主体的に取り組む態度を見るために、個別学力検査（面接及び出願書類）を課します。また、志望する分野で学修するために必要となる総合的基礎学力を見るために、大学入学共通テストを課します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ-地域推薦（三重県南部地域）】

国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、技術・ものづくり教育、家政教育、英語教育（いずれも初等教育選修のみ）、及び学校教育（教育学専攻、教育心理学専攻）の各コース・専攻で募集します。志望する分野における学修への強い熱意と探究心、積極的に主体的に取り組む態度、及び、三重県南部地域の小学校教育に将来的に貢献する意志の有無を見るために、個別学力検査（面接及び出願書類）を課します。また、志望する分野で学修するために必要となる総合的基礎学力を見るために、大学入学共通テストを課します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ-地域推薦（三重県全域）】

国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、技術・ものづくり教育、家政教育、英語教育（いずれも初等教育選修のみ）、特別支援教育、幼児教育及び学校教育（教育学専攻、教育心理学専攻）の各コース・専攻で募集します。志望する分野における学修への強い熱意と探究心、積極的に主体的に取り組む態度、及び、三重県の教育に将来的に貢献する意志の有無を見るために、個別学力検査（面接及び出願書類）を課します。また、志望する分野で学修するために必要となる総合的基礎学力を見るために、大学入学共通テストを課します。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

音楽教育、美術教育、保健体育の各コースで募集します（いずれも中等教育選修のみ）。志望する分野における学習への強い熱意と探究心、積極的に主体的に取り組む態度、及び各分野の中等教育に将来的に貢献する意思の強さを見るために、2段階の個別学力検査（第1次選考；書類審査、第2次選考；プレゼンテーション審査、実技及び面接）を課します。

—各選抜方法における学力の3要素の評価方法—

教育学部では、次表のとおり学力の3要素について評価を行います。

表中の「○」は重点評価対象項目であることを示し、「（総合判定の参考）」は総合的な判定を行う場合の評価対象項目であることを示しています。また、「○」の後に（）で記載した内容は、特に（）の内容が重点評価対象項目であることを示しています。

< 教育学部 >

選抜方法等		学力の3要素					
		①		②		③	
		知識	技能	思考力	判断力	表現力	
大学入学共通テスト		○		○			
前期日程	個別学力検査	○		○	○		
	実技		○	○*	○*		
	教員志望確認書					○ (主体性を評価対象とします)	
	競技成績等調査書	(総合判定の参考)					
後期日程	個別学力検査	○		○	○		
	小論文			○	○		
	面接			○*	○*	○ (主体性を評価対象とします)	
	教員志望確認書					○ (主体性を評価対象とします)	
	競技成績等調査書	(総合判定の参考)					
学校推薦型選抜	推薦Ⅰ	小論文	○		○*	○*	○ (主体性を評価対象とします) *
		面接			○*	○*	○ (主体性を評価対象とします)
		調査書	(総合判定の参考)				
		推薦書	(総合判定の参考)				
		志願理由書	(総合判定の参考)				
	推薦Ⅱ	面接			○	○	○ (主体性を評価対象とします)
		調査書	(総合判定の参考)				
		推薦書	(総合判定の参考)				
		志願理由書	(総合判定の参考)				
	推薦Ⅱ (地域推薦)	小論文			○	○	
		面接				○	○ (主体性を評価対象とします)
		実技		○	○*	○*	
		調査書	(総合判定の参考)				
		推薦書	(総合判定の参考)				
	総合型選抜	総合Ⅰ	活動報告書	○		○	○
プレゼンテーション			○		○	○	○ (主体性を評価対象とします)
実技				○	○*	○*	
面接					○	○	○ (主体性を評価対象とします)
調査書			(総合判定の参考)				
志願理由書			(総合判定の参考)				

*一部のコースに限る

「医学部」

—このような人を育てます—

医学部における教育に関する方針は、「医療に求められる使命感、倫理観、臨床判断力・実践力と医学・看護学研究を推進する創造的研究力を培い、人類の健康と福祉に貢献する医療人を育成する」ことです。

医学科では、基礎医学、社会医学、臨床医学の分野で活躍する人材を養成していきます。すなわち、コミュニケーション能力に優れ、幅広い知識と質の高い技術を持って患者中心の医療を実践できる能力、自ら問題を発見し科学的根拠に基づいた思考によって問題を解決できる能力、あるいは地域及び国際社会における健康の増進、疾病の予防に寄与し、人類の保健、繁栄に貢献できる能力を養います。

看護学科では、人間の誕生から死に至るまでの、様々な健康状態にある人達の健康と生活の質の向上にむけた支援ができるよう、Heart(こころ)・Head(専門知識)・Hand(専門技術)を伸ばす教育を通して、広く保健・医療に携わる看護職者を育成します。そして、倫理観と責任感を備え、協調性のある豊かな人間性と国際的感覚をもち、地域医療・保健に貢献できる看護職者の育成に努めます。

—このような人を求めます—

医学科では特に以下の人を求めます。

- 医学の進歩と人類の健康の向上に対して高い関心を持っている。
- 入学後の修学に必要な学習能力と誠実な人間性を備えている。
- 困難に立ち向かう強さと人への優しさを備えている。
- 地域医療への貢献に対する意識を持っている。

看護学科では特に以下の人を求めます。

- 看護職者を目指すために必要な基礎学力を備え、論理的に物事を考えられる人。
- 人の健康に関心が強く、看護の分野で社会に貢献する意志をもっている人。
- 探求心と自立心をもって、主体的・協働的に課題に取り組める人。
- 相手の立場を理解し、柔軟に物事を考え、表現できる人。
- 国際的な視野をもち、地域の医療・保健の向上に貢献することを希望する人。

—入学者選抜方針—

●一般選抜前期日程

医学科では、大学入学共通テスト以外に大学入学共通テストだけでは不十分と思われる内容に関して個別学力検査を課し、両者の総合点で科学的、論理的な思考や医学を学び活かすための基礎学力の程度を評価します。面接で、医師としての適格性を判断することにより、アドミッション・ポリシーに沿った人材の選抜を行います。

看護学科では、総合的基礎学力を重視し、目的意識を向上させ実現できる力を総合的に評価するために、大学入学共通テストと個別学力検査（英語を必須とし、国語又は数学から1教科を選択の2教科の筆記試験、面接）を実施します。

●一般選抜後期日程

医学科では、大学入学共通テスト以外に大学入学共通テストだけでは不十分と思われる内容に関して個別学力検査を課し、両者の総合点で科学的、論理的な思考や医学を学び活かすための基礎学力の程度を評価します。面接で、医師としての適格性を判断することにより、アドミッション・ポリシーに沿った人材の選抜を行います。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

医学科では、大学入学共通テストの成績で、論理的な思考や医学を学び活かすための基礎学力の程度を評価し、2日間の詳細面接並びに小論文で、医師としての適格性を評価し、アドミッション・ポリシーに沿った人材の選抜を行います。

看護学科では、看護学の授業や実習での体験を総合的に学び活かせる基礎学力の程度を評価するために大学入学共通テストを課し、さらに看護職への強い関心・意欲、探求心、社会貢献への希望など、看護への適性を判断するために面接を実施します。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課す）【総合Ⅱ】

医学科では、卓越した医学研究をリードする意志を持つ者、または三重県の地域医療のリーダーとなる意志を持つ者を選ぶ。書類、プレゼンテーション及び面接により評価し、大学入学共通テストの成績で、

論理的な思考や医学を学び活かすための基礎学力の程度を評価し、アドミッション・ポリシーに沿った人材の選抜を行います。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

看護学科では、将来、看護の視点をもちながら、研究・開発・起業し、発信・行動できる意欲・能力又は、看護職者として国際社会で活躍できるような意欲・能力を有しているかを見るために書類審査及び面接を実施します。

—各選抜方法における学力の3要素の評価方法—

医学部では、次表のとおり学力の3要素について評価を行います。

表中の「○」は重点評価対象項目であることを示し、「(総合判定の参考)」は総合的な判定を行う場合の評価対象項目であることを示しています。

<医学部 医学科>

選抜方法等			学力の3要素					
			①		②			③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト			○		○			
前期日程	個別学力検査		○		○			
	面接		○		○	○		○
	調査書		○		○	○		○
後期日程	小論文		○		○	○		○
	面接		○		○	○		○
	調査書		○		○	○		○
学校推薦型選抜	推薦Ⅱ	小論文	○		○	○		○
		面接	○		○	○		○
		調査書	○		○	○		○
		推薦書	○		○	○		○
		志願理由書	○		○	○		○
総合型選抜	総合Ⅱ	プレゼンテーション	○		○	○		○
		面接	○		○	○		○
		調査書	○		○	○		○
		志願理由書	○		○	○		○
		活動報告書	○		○	○		○

<医学部 看護学科>

選抜方法等			学力の3要素					
			①		②			③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト			○		○			
前期日程	個別学力検査		○		○			
	面接				○	○		○
	調査書							(総合判定の参考)
学校推薦型選抜	推薦Ⅱ	面接			○	○		○
		調査書						(総合判定の参考)
		推薦書						(総合判定の参考)
		志願理由書						(総合判定の参考)
総合型選抜	総合Ⅰ	面接			○	○		○
		調査書						(総合判定の参考)
		志願理由書						○
		活動報告書	○					○

「工 学 部」

—このような人を育てます—

工学部は、科学技術の分野における先端的、創造的な職業能力はもとより、自然、社会、文化等に対する深い見識を育むことを目指して、学生と教員のふれあいを重視した教育を行っています。特に演習、実験、卒業研究等、研究室での少人数教育を通して、世界に通用する学問及び社会の進歩を支えるものづくりに不可欠な技術の修得と、社会で活躍するための実践力や表現力を養います。

—このような人を求めます—

- 自然、社会、文化等に対して幅広い関心が有り、それらの基礎学力を持った人。
- 工学を理解するために必要な数学、理科に興味があり、それらを応用する能力と自主的に学ぶ意欲を持った人。
- 自分の考えを的確に表現し、論理的に伝えることができる人。
- 工学における問題解決の実践に情熱があり、社会に貢献しようという気概を持った人。
- 工学とその周辺分野に対する旺盛な好奇心を持ち、真摯に問題を探求し続ける姿勢を持った人。

—入学者選抜方針—

●一般選抜前期日程

大学入学共通テストでは国語、地歴・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科8科目を課し、これまでに身につけた幅広い基礎学力とその到達度を見ます。さらに個別学力検査では、工学を学ぶ上で不可欠な数学と理科を課し、大学入学共通テストと個別学力検査の総合成績により入学者を選抜します。

●一般選抜後期日程

各コースでは前期日程試験とは異なる観点から、専門性に照らした資質、能力、応用力を見るために個別学力検査を課し入学者を選抜します。検査科目は機械工学コース、電気電子工学コース、電子情報工学コースでは物理、応用化学コースでは化学、情報工学コースでは小論文、また建築学コースでは立体スケッチと面接で、専門分野への適性、意欲、関心等で評価を加味し、総合的に判断して入学者を選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-A】

工学に関する専門知識を身につける意欲を持ち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。科学への関心が高く、工学部、特に志望するコースで学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、工学に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めするために、小論文、面接及び出願書類によって選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-B】

工業（電気電子）に関する学科で学んだ者のうち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。科学への関心が高く、電気電子工学コースで学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、工学に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めために、面接及び出願書類によって選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-女子特別推薦】

工学に関する専門知識を身につける意欲を持ち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。科学技術（特に半導体やデジタル・情報分野）への関心が高く、電子情報工学コースで学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、工学に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めために、面接及び出願書類によって選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

工学に関する専門知識を身につける意欲を持ち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。科学への関心が高く、工学部、特に志望するコースで学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、工学に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めために、大学入学共通テスト（機械工学コースは3教科5科目、情報工学コースは6教科8科目）、面接及び出願書類によって選抜します。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課さない・課す）【総合Ⅰ・総合Ⅱ】

総合型選抜では、一般選抜とは異なる観点から学習意欲旺盛で進取の気概に富んだ学生を募集します。工学及びその周辺分野に対して強い好奇心と探求心にもとづいて、数学や理科などの基本的な知識を深め、それを多面的に応用できる学生を選抜します。

●私費外国人留学生特別選抜

日本で積極的に学ぶ意欲に加え，入学後に日本語での講義がよく理解できる日本語能力及び科目の履修に必要な基礎的知識と理解力を十分備えているかどうかを，出願書類と口頭試問の結果から総合的に判定し選抜します。

—各選抜方法における学力の3要素の評価方法—

工学部では，次表のとおり学力の3要素について評価を行います。

表中の「○」は重点評価対象項目であることを示し，「(総合判定の参考)」は総合的な判定を行う場合の評価対象項目であることを示しています。また，「○」の後に () で記載した内容は，特に () の内容が重点評価対象項目であることを示しています。

<工学部 総合工学科 機械工学コース>

選抜方法等		学力の3要素					
		①		②		③	
		知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち，多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト		○		○			
前期日程	個別学力検査	○		○		○	
後期日程	個別学力検査	○		○			
	調査書						(総合判定の参考)
学校推薦型選抜	推薦Ⅰ-A	小論文	○		○	○	
		面接	○		○	○	○ (主体性を評価対象とします)
		調査書					○
	推薦Ⅱ	推薦書	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		面接	○		○	○	○
		調査書					○
総合型選抜	総合Ⅱ	推薦書	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		面接	○		○	○	○
		調査書					○
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		活動報告書					○ (主体性・多様性を評価対象とします)

<工学部 総合工学科 電気電子工学コース>

選抜方法等		学力の3要素					
		①		②		③	
		知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち，多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト		○		○			
前期日程	個別学力検査	○		○		○	
後期日程	個別学力検査	○		○			
	調査書						(総合判定の参考)
学校推薦型選抜	推薦Ⅰ-B	面接	○		○	○	
		資格試験	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		調査書					○
		推薦書	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
総合型選抜	総合Ⅰ	筆記試験 (物理，数学)	○		○	○	
		面接	○		○	○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		調査書					○
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		活動報告書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)

<工学部 総合工学科 電子情報工学コース>

選抜方法等		学力の3要素					
		①		②		③	
		知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち，多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト		○		○			
前期日程	個別学力検査	○		○		○	
後期日程	個別学力検査	○		○			
	調査書						(総合判定の参考)
学校推薦型選抜	推薦Ⅰ-女子特別推薦	面接	○		○	○	
		調査書	○				
		推薦書	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		科学技術に関する活動の説明			○	○	

<工学部 総合工学科 応用化学コース>

選抜方法等			学力の3要素				
			①		②		③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力
大学入学共通テスト			○		○		
前期日程	個別学力検査		○		○	○	
後期日程	個別学力検査 調査書		○		○		
			(総合判定の参考)				
総合型選抜	総合 I	基本的な化学実験	○		○		○ (主体性を評価対象とします)
		小論文	○		○	○	
		面接	○		○	○	○
		調査書					○
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		活動報告書				○ (主体性・多様性を評価対象とします)	

<工学部 総合工学科 建築学コース>

選抜方法等			学力の3要素				
			①		②		③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力
大学入学共通テスト			○		○		
前期日程	個別学力検査		○		○	○	
後期日程	立体スケッチ 面接		○		○	○	○

<工学部 総合工学科 情報工学コース>

選抜方法等			学力の3要素				
			①		②		③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力
大学入学共通テスト			○		○		
前期日程	個別学力検査		○		○	○	
後期日程	小論文 調査書		○		○	○	
			(総合判定の参考)				
学校推薦型選抜	推薦 II	面接	○		○	○	○
		調査書					○
		推薦書	○				○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
総合型選抜	総合 II	面接	○		○	○	○
		調査書	○				○
		志願理由書				○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)
		活動報告書	○		○	○	○ (主体性・多様性を評価対象とします)

「生物資源学部」

—このような人を育てます—

生物資源学部は、地域に根ざした視点に立ちながらも国際的な視野をもち、自然との共存を図りつつ生物資源の適正な開発・利用と保全を追求するための科学技術に関する教育・研究成果を生み出すことを目指しています。そのために、自然科学分野の基礎知識だけでなく農林水産学、環境科学、生命科学の各分野における専門知識を身に付けることにより、独創性と広い視野を持ち、地域社会だけでなく国際社会にも貢献できる人材の育成を目標にしています。

—このような人を求めます—

- 高等学校の教育課程において履修する内容を十分に理解し、高校卒業レベルの知識を有する人。
- 農林水産学を対象とした専門高校において専門科目を深く学び、優れた成績を修めた人。
- 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識ならびに理解能力を有している人。
- 生命科学や農林水産学に関わる様々な現象に関心を持ち、生物資源の適正な開発・利用と保全に関心のある人。
- 自然と人が共生する持続的社会的創出を目指し、社会貢献に対する明確な目的意識を有する人。

—入学者選抜方針—

●一般選抜前期日程

生物資源の適正な開発・利用と保全を学ぶために必要とされる幅広い基礎学力と語学力に加え、理数系の能力を見るために、大学入学共通テスト（6教科8科目）と個別学力検査（数学と理科）により選抜します。

●一般選抜後期日程

生物資源の適正な開発・利用と保全を学ぶために必要とされる幅広い基礎学力と英語力に加え、理数系の能力を見るために、大学入学共通テスト（6教科8科目）を課すほか、大学入学後の学修への関心・意欲等を総合的に判断するため、ペーパーインタビュー（面接に代わる筆記試験）を実施し選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ】

農業、水産、工業に関する学科又は総合学科で学んだ者のうち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。自然科学への関心が高く、生物資源学部、特に志望する専修で学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、生物資源に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めめるために、小論文、面接及び出願書類により選抜します。

●学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

普通科又はそれに準ずる学科で学んだ者のうち、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦する者を対象とします。自然科学への関心が高く、生物資源学部で学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、生物資源に関する問題の解決能力を自ら進んで身につける意欲のある学生を求めめるため、大学入学共通テスト、面接及び出願書類により選抜します。

●帰国生徒特別選抜

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、海外在住の経験を生かして国際的に通用する専門知識を有し、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めめるために、総合問題（英語、数学、小論文の総合問題）、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

●社会人特別選抜

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、社会人としての経験と識見を生かして積極的に学ぶ意欲を有し、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めめるために、総合問題（英語、数学、小論文の総合問題）、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

●総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ-紀伊黒潮枠】

自然科学への関心が高く、生物資源学部で学ぶために必要な基礎知識と理解力を持ち、生物資源に関する問題や紀伊黒潮地域の地域課題を解決する意欲のある学生を求めめるために、グループディスカッションを含む面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

●私費外国人留学生特別選抜

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、国際的に通用する基礎能力を積極的に身につける意欲があり、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めめるために、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

—各選抜方法における学力の3要素の評価方法—

生物資源学部では、次表のとおり学力の3要素について評価を行います。

表中の「○」は重点評価対象項目であることを示しています。

<生物資源学部 生物資源学科 生物資源総合科学コース>

選抜方法等			学力の3要素					
			①		②			③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト			○		○			
前期日程	個別学力検査		○		○			
総合型選抜	総合 I - 紀伊黒潮枠	グループディスカッションを含む面接	○		○	○		○
		調査書						○
		志願理由書					○	○
		活動報告書					○	○

<生物資源学部 生物資源学科 農林環境科学コース・海洋生物資源学コース・生命化学コース>

選抜方法等			学力の3要素					
			①		②			③
			知識	技能	思考力	判断力	表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度
大学入学共通テスト			○		○			
前期日程	個別学力検査		○		○			
後期日程	ペーパーインタビュー					○		○
学校推薦型選抜	推薦 I	小論文	○		○	○		
		面接	○		○	○		
		調査書						○
		志願理由書				○		
	推薦 II	面接	○		○	○		
		調査書						○
		志願理由書				○		

2. 入学者選抜の概要

I. 個別学力検査の実施方式等

(1) 注意事項

出願に際しては、次の各事項に十分注意してください。

- ① 本学の一般選抜は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」によりそれぞれ入学者を募集する「分離分割方式」で実施します。
- ② 併願について
本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。
また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。
したがって、試験日程グループ間の併願については、「前期日程」と「後期日程」の併願はできませんが、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」のそれぞれの併願はできません。
※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org>) 「公立大学の入試」参照
- ③ 学内併願について
本学の学部間においても、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの学部又は同一学部の学科・課程等に出願することができます。
- ④ 本学又は他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該大学の定めにより入学辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
- ⑤ 本学又は他の国公立大学・学部の総合型選抜合格者は、当該大学の定めにより入学辞退届を提出した場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
- ⑥ 「前期日程」の試験に合格し、所定の期日までに入学手続きを完了した者は、「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。
- ⑦ 本学の総合型選抜（総合Ⅰ・総合Ⅱ）に出願した者は、他の総合型選抜、学校推薦型選抜へ出願できません。ただし、結果が不合格だった場合には、各選抜に出願できます。
なお、総合型選抜（総合Ⅱ）に出願し、合否結果が判明しない者は、不合格となった場合に備えて、一般選抜（前期日程・後期日程）に出願することができます。
- ⑧ いずれの選抜においても、試験を全部または一部欠席した場合は、合否判定の対象になりません。

(2) 一般選抜試験日

【前期日程】

学 部	試 験 日
人 文 学 部 教 育 学 部 工 学 部 生 物 資 源 学 部	令和9年2月25日(木)
医 学 部	令和9年2月25日(木)、26日(金)

【後期日程】

学 部	試 験 日
人 文 学 部 教 育 学 部 医 学 部 工 学 部 生 物 資 源 学 部	令和9年3月12日(金)

(3) 出願期間

令和9年1月25日(月)～2月3日(水)

(4) 合格者発表

前期日程 令和9年3月9日(火) 15時頃

後期日程 令和9年3月23日(火) 15時頃

II. 一般選抜以外の選抜

一般選抜以外の選抜については、60～89ページを参照してください。

3. 募集人員等

学部	学科・コース	入学定員	募集人員								備考
			一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜		帰国生徒	社会人	
			前期日程	後期日程	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	総合Ⅰ	総合Ⅱ			
人文学部	文化学科	92	67	16			7		1	1	「注1」「注2」参照
	法律経済学科	153	100	33	13		5		1	1	
	計	245	167	49	13		12		2	2	
医学部	医学科	125	70	10		40		5			「注1」「注3」「注4」「注6」参照
	看護学科	80	50			25	5				
	計	205	120	10		65	5	5			
工学部	総合工学科	機械工学コース	85	45	20	5	10	5			「注1」「注8」参照 ※各コースの入学定員は配属目安と読み替えてください。
		電気電子工学コース	70	32	25	5		8			
		電子情報工学コース	40	18	14	8					
		応用化学コース	96	40	46			10			
		建築学コース	44	34	10						
		情報工学コース	95	60	25		5		5		
計	430	229	140	18	15	18	10				
生物資源学部	生物資源総合科学コース	30	15				15				「注1」「注2」「注7」参照 ※各コースの入学定員は配属目安と読み替えてください。
	農林環境科学コース	110	53	28	7	18		2	2		
	海洋生物資源学コース	45	25	10	2	6		1	1		
	生命化学コース	75	41	10	2	20		1	1		
計	260	134	48	11	44	15		4	4		

学部	課程・コース・選修	入学定員	募集人員								備考	
			一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜		帰国生徒	社会人		
			前期日程	後期日程	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	総合Ⅰ	総合Ⅱ				
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育コース	初等教育選修	23	11	3			「注5」			「注1」参照
			中等教育選修		7	2						
		社会科教育コース	初等教育選修	17	8	2			「注5」			
			中等教育選修		5	2						
		数学教育コース	初等教育選修	21	11				「注5」			
			中等教育選修		10							
		理科教育コース	初等教育選修	19	10				「注5」			
			中等教育選修		9							
		音楽教育コース	初等教育選修	10	7				「注5」			
			中等教育選修		2				1			
		美術教育コース	初等教育選修	9	6				「注5」			
			中等教育選修		1				2			
		保健体育コース	初等教育選修	17	9				「注5」			
			中等教育選修		6				2			
		技術・ものづくり教育コース	初等教育選修	10	5				「注5」			
			中等教育選修		5							
家政教育コース	初等教育選修	13	5				3「注5」					
	中等教育選修		5									
英語教育コース	初等教育選修	13	6				「注5」					
	中等教育選修		7									
特別支援教育コース		18	11	7			「注5」					
幼児教育コース		10	10				「注5」					
学校教育コース	教育学専攻	20	7		3		「注5」					
	教育心理学専攻		7		3		「注5」					
計		200	170	16	6	3名・計4名「注1」	5					

合計	入学定員	募集人員								備考
		一般選抜		学校推薦型選抜		総合型選抜		帰国生徒	社会人	
		前期日程	後期日程	推薦Ⅰ	推薦Ⅱ	総合Ⅰ	総合Ⅱ			
	1340	820	263	48	127「注5」	55	15	6	6	

- [注] 1. 総合型選抜及び学校推薦型選抜で欠員が生じた場合の欠員補充は、人文学部、教育学部は前期日程で、医学部、工学部、生物資源学部は一般選抜で行います。
2. 帰国生徒特別選抜及び社会人特別選抜で欠員が生じた場合の欠員補充は、人文学部、生物資源学部ともに一般選抜で行います。
人文学部法律経済学科の学校推薦型選抜における募集人員の内訳は、推薦Ⅰ-A：10名、推薦Ⅰ-B：3名です。
3. 医学部医学科の前期日程における募集人員には、三重県地域医療枠5名程度を含みます。
4. 医学部医学科の学校推薦型選抜における募集人員には、地域枠30名（地域枠A：25名程度、地域枠B：5名程度）を、医学部看護学科の学校推薦型選抜における募集人員には、地域枠15名程度を含みます。
5. 教育学部地域推薦について
(1) 推薦Ⅱ-地域推薦（三重県南部地域）の合格者は、各コース1名以内、合計5名以内とします。また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。
(2) 推薦Ⅱ-地域推薦（三重県全域）の合格者は、前期日程初等教育選修の募集人員（選修の別がないコースは前期日程の募集人員）が5名以下のコースは1名以内、6名以上の場合は2名以内とします。また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。
6. 医学部医学科の入学定員及び募集人員は、医学部臨時定員増に関する文部科学省・厚生労働省への手続等を検討中であることから、令和8年度入試の状況を記載しております。医学部医学科志願者は令和9年度学生募集要項（一般選抜・学校推薦型選抜）を確認のうえ、出願してください。
7. 生物資源学部生物資源学科（生物資源総合科学コース）の総合型選抜における募集人員は、紀伊黒潮枠15名とします。
8. 工学部総合工学科（電子情報工学コース）の学校推薦型選抜における募集人員は、女子を対象とする女子枠を設け、8名とします。

4. 出 願 資 格

本学の一般選抜に出願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験した者です。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに該当する者）
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

「注」

出願資格⑥により出願を希望する者については、本学への出願前に個別の入学資格審査を行いますので、必要書類を添えて申請してください。個別の入学資格審査の詳細については、本学受験生応援サイト（<https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>）を参照してください。

なお、他大学において入学資格の認定を受け、令和9年度大学入学共通テストに出願し受験した者が、本学の一般選抜に出願する場合は、出願受付開始日の7日前（令和9年1月18日(月)）までに申請してください。（土・日・祝日・年末年始を除く。）

問い合わせ先 三重大学学務部入試チーム
電話 059-231-9063

5. 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、本学が実施する個別学力検査、実技検査、小論文、面接及び調査書を総合して行います。

個別学力検査等は、本学が指定した令和9年度入学者選抜の実施教科・科目により実施します。

なお、本学の令和9年度入学者選抜においては、大学入学共通テストの前年度成績利用は行いません。

(1) 令和9年度入学者選抜方法等（一般選抜）

学部・学科名等		選抜方法等		個別学力検査等							個別学力検査等の日程	備考				
				個別学力検査を課す	実技検査等					2段階選抜						
					実技検査を行う	面接を行う	小論文を課す	ペーパーインタビューを課す	外国語におけるリスニングを課す	調査書等			大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	定員に対する倍率	
人文学部	前期	文化学科		○	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	当初の合格者で入学手を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。 なお、これによっても入学定員に満たない場合は、欠員補充のための第2次募集を行うことがあります。			
	後期	法律経済学科		×	×	×	×	×	○(注1)	×	×	3月12日				
教育学部	前期	学校教育教員養成課程	国語教育コース	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			社会科教育コース	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			数学教育コース	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			理科教育コース	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			音楽教育コース 「注2」	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			美術教育コース 「注2」	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			保健体育コース 「注3」	初等教育選修	○	×										
				中等教育選修												
			技術・ものづくり 教育コース	初等教育選修	○	×										
中等教育選修																
家政教育コース	初等教育選修	○	×													
	中等教育選修															
英語教育コース	初等教育選修	○	×													
	中等教育選修															
特別支援教育コース																
幼児教育コース																
学校教育 コース	教育学専攻															
	教育心理学専攻															
後期			国語教育コース	初等教育選修	×	×	○									
				中等教育選修												
				初等教育選修												
社会科教育コース	初等教育選修	×	×	○												
	中等教育選修															
特別支援教育コース																

学部・学科名等		選抜方法等		個別学力検査等							個別学力検査等の日程	備考	
				個別学力検査を課す	実技検査等					2段階選抜			
					実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	ペーパーインタビューを課す	外国語におけるリスニングを課す	調査書等			第1段階の選抜による合格者数
医学部	前期	医 学 科	○	×	○	×	×	×	×	○	5倍〔注4〕	2月25日 26日	当初の合格者で入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。 なお、これによっても入学定員に満たない場合は、欠員補充のための第2次募集を行うことがあります。
		看 護 学 科	○	×	○	×	×	×	×	×	×		
	後期	医 学 科	×	×	○	○	×	×	×	○	15倍〔注4〕	3月12日	
工学部	前期	機 械 工 学 コ ー ス	○	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	
		電 気 電 子 工 学 コ ー ス											
		電 子 情 報 工 学 コ ー ス											
		応 用 化 学 コ ー ス											
		建 築 学 コ ー ス											
	情 報 工 学 コ ー ス												
	後期	機 械 工 学 コ ー ス	○	×	×	×	×	×	○ (注5)	×	×	3月12日	
		電 気 電 子 工 学 コ ー ス											
		電 子 情 報 工 学 コ ー ス											
		応 用 化 学 コ ー ス											
建 築 学 コ ー ス													
情 報 工 学 コ ー ス	×	×	×	○	○ (注5)								
生物資源学部	前期	生 物 資 源 総 合 科 学 コ ー ス	○	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	
		農 林 環 境 科 学 コ ー ス											
		海 洋 生 物 資 源 学 コ ー ス											
	後期	生 命 化 学 コ ー ス	×	×	×	×	○	×	×	×	×	3月12日	
		農 林 環 境 科 学 コ ー ス											
		海 洋 生 物 資 源 学 コ ー ス											
		生 命 化 学 コ ー ス											

○印は、該当することを示し、×印は、該当しないことを示します。

- 注：1. 合否ラインに同点で並んだ場合、「調査書」を総合的に評価し順位をつけます。
2. 学校教育教員養成課程の音楽教育、美術教育の各コースを志望する者のうち、能力・適性等が特に優れていると認められ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が推薦できる者については、その旨（各種のコンクール等において、特に優秀な成績を収め、推薦に値すると認められる等）を調査書の備考欄に具体的に記入してください。
3. 学校教育教員養成課程の保健体育コースを志望する者は、「競技成績等調査」「健康状態に関する調査」を調査書と併せて提出してください。
4. 医学科の2段階選抜の倍率については、緩和することがあります。
5. 各コースの合否ラインに同点で並んだ場合、調査書を総合的に評価し順位をつけます。

(2) 令和9年度入学者選抜方法等（学校推薦型選抜及び総合型選抜）

選抜方法等 学部・学科名等		学校推薦型選抜及び総合型選抜										帰国生徒、 社会人等 のための 特別選抜			備考																		
		学校推薦型選抜	総合型選抜	個別学力検査を免除し、 大学入学共通テストを課す	個別学力検査を免除し、 大学入学共通テストを免除する	個別学力検査を課し、 大学入学共通テストを免除する	実技検査等					募集人員	帰国生徒	中国引揚者等生徒		社会人																	
							実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングを課す	その他																						
人文学部	文化学科	総合Ⅰ	×	○	×	○						7																					
	法律経済学科	推薦Ⅰ-A	○	×								10																					
		推薦Ⅰ-B	○	×	×	○		×	○	[注1]	×	×	3	○	×	○																	
		総合Ⅰ	×	○	×	×	○						5																				
教育学部 学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専攻	推薦Ⅰ	○	×	×	○	×	×	○	×	○	3	×	×	×																	
		教育心理学専攻															3																
		初等教育選修															3																
	家政教育コース	推薦Ⅱ			○	×																											
	国語教育コース 社会科教育コース 数学教育コース 理科教育コース 技術・ものづくり教育コース 家政教育コース 英語教育コース	初等教育選修	推薦Ⅱ- 地域推薦 (三重県 南部地域)	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	若干名 [注2]	×	×	×																
																		学校教育コース	教育学専攻														
																		音楽教育コース	初等教育選修														
																		美術教育コース															
																		保健体育コース															
																		国語教育コース	初等教育選修	推薦Ⅱ- 地域推薦 (三重県 全域)	○	×	○	×	×	○	○	×	×	若干名 [注2]	×	×	×
																		社会科教育コース															
	数学教育コース																																
	理科教育コース																																
	技術・ものづくり教育コース																																
家政教育コース																																	
英語教育コース																																	
音楽教育コース																																	
美術教育コース																																	
保健体育コース																																	
特別支援教育コース																																	
幼児教育コース																																	
学校教育コース	教育学専攻	総合Ⅰ	×	○	×	○																											
音楽教育コース	教育心理学専攻																																
美術教育コース	中等教育選修																																
保健体育コース																																	
医学部	医学科	推薦Ⅱ	○	×								40 [注3]																					
		総合Ⅱ	×	○	○	×	×	○				5	×	×	×																		
	推薦Ⅱ	○	×									25 [注4]																					
	総合Ⅰ	×	○	×	○							5																					
看護学科																																	

学部・学科名等		選抜方法等	学校推薦型選抜及び総合型選抜										帰国生徒、社会人等のための特別選抜			備考		
			学校推薦型選抜	総合型選抜	個別学力検査を免除し、 大学入学共通テストを課す	個別学力検査を免除し、 大学入学共通テストを免除する	個別学力検査を免除し、 大学入学共通テストを免除する	個別学力検査を課し、 大学入学共通テストを免除する	実技検査等					募集人員	帰国生徒		中国引揚者等生徒	社会人
									実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングを課す	その他					
工学部	総合工学科	機械工学コース	推薦Ⅰ-A	○	×	×		○						5				
			推薦Ⅱ			○	×	×						10				
			総合Ⅱ	×	○	○								5				
	電気電子工学コース	推薦Ⅰ-B	○	×	×	○	×					×		5				
		総合Ⅰ	×	○	×	×	○			×				8				
	電子情報工学コース	推薦Ⅰ-女子特別推薦	○	×	×	○	×	×	○	×		×		8	×	×	×	
	応用化学コース	総合Ⅰ	○	×	×	×	○			○			基本的な化学の実験	10				
	情報工学コース	推薦Ⅱ	○	×										5				
		総合Ⅱ	×	○	○	×	×				×		×	5				
	生物資源学部	生物資源学科	生物資源総合科学コース	総合Ⅰ-紀伊黒潮枠	×	○	×	○				×			15	×		×
農林環境科学コース			推薦Ⅰ			×	○				○			7				
			推薦Ⅱ			○	×				×			18				
海洋生物資源学コース			推薦Ⅰ			×	○	×	×	○	×	×		2		×		
			推薦Ⅱ	○	×	○	×				×			6	○		○	
生命化学コース			推薦Ⅰ			×	○				○			2				
			推薦Ⅱ			○	×				×			20				

○印は、該当することを示し、×印は、該当しないことを示します。

- 「注」1. 人文学部法律経済学科の学校推薦型選抜における推薦Ⅰ-A及び推薦Ⅰ-Bの実技検査等の小論文を課する欄については、「課題作文」を課すこととなります。
2. 教育学部地域推薦について
- 推薦Ⅱ-地域推薦（三重県南部地域）の合格者は、各コース1名以内、合計5名以内とします。
また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。
 - 推薦Ⅱ-地域推薦（三重県全域）の合格者は、前期日程初等教育選修の募集人員（選修の別がないコースは前期日程の募集人員）が5名以下のコースは1名以内、6名以上の場合は2名以内）とします。
また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。
3. 医学部医学科の学校推薦型選抜における募集人員には、地域枠30名（地域枠A：25名程度、地域枠B：5名程度）を含みます。
※医学部医学科の入学定員及び募集人員は、医学部臨時定員増に関する文部科学省・厚生労働省への手続等を検討中であることから、令和8年度入試の状況を記載しております。
医学部医学科志願者は令和9年度学生募集要項（学校推薦型選抜及び総合型選抜）を確認のうえ、出願してください。
4. 医学部看護学科の学校推薦型選抜における募集人員には、地域枠15名程度を含みます。

令和9年度新入学者選抜の実施教科・科目等(一般選抜等)
人文学部

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計
人文学部 245人 前期 167 後期 16 総合 7 推薦 0 その他 4	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } ^{a,5,2} 「公、倫」、「公、政経」から1 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	2段階 選抜	大学入学共通 テスト	200	*200 *100	*100	200	100	200	30					930	外国語 社会人 私費外国人 留学生 追加合格
		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } ^{a,5,2} 「公、倫」、「公、政経」から1 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		個別学力検査 等	300					300						600	
					計	500	*200 *100	*100	200	100	500	30					1530		
法律経済学科 153人 前期 100 後期 33 総合 5 推薦 13 その他 2	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } ^{a,5,2} 「公、倫」、「公、政経」から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1又は2 } ^{a,5,3} 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		大学入学共通 テスト	200	*200 *100	*100	200	30	200	30				(#5) 700	外国語 社会人 私費外国人 留学生 追加合格	
		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } ^{a,5,2} 「公、倫」、「公、政経」から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1又は2 } ^{a,5,3} 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		個別学力検査 等	300					300					600		
					計	500	*200 *100	*100	200	30	500	50					1550		
	後期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 「公、倫」、「公、政経」から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1又は2 } ^{a,5,3} 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		大学入学共通 テスト	200	*40 *20	*20	40	*40 *20	200	20				520	(#5)	
		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 「公、倫」、「公、政経」から1 「物基/化基/生基/地基」、「物」、「生」、「地」から1又は2 } ^{a,5,3} 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 [6 教科8科目, 7 教科8科目]	国 「現代の国語・言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		個別学力検査 等										(#5)			
					計	200	*40 *20	*20	40	*40 *20	200	20					(#5) 520		

令和19年度入学選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜)

学部・学科等名 及び入学定員等	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考
	区分 (募集人員)	教科 科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文	調査書、推薦 書、志願理由書 及び面接	
人文学部 法律経済学科	推薦 I-A (10人)	課さない	調査書、推薦書、志願理由書、課題作文及び面接の結果を総合して行います。広く社会の関心を集める比較的最近の時事問題についての課題文をもとに、論理的思考力とその表現力をはかるための作文を課します。 (解答字数は、800～1,000字程度とします。)									100	200		300
	推薦 I-B (9人)	課さない	調査書、推薦書、志願理由書、課題作文及び面接の結果を総合して行います。広く社会の関心を集める比較的最近の時事問題についての課題文をもとに、論理的思考力とその表現力をはかるための作文を課します。 (解答字数は、800～1,000字程度とします。)								100	200		300	

令和19年度入学選抜の実施教科・科目等(総合型選抜)

学部・学科等名 及び入学定員等	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考	
	区分 (募集人員)	教科 科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文	面接		出願 書類
人文学部 文化学科	総合 I (7人)	課さない	【第1次選考】 出願書類(志願理由書、志願者評価書、調査書等)の内容を総合して行います。 【第2次選考】 第1次選考に合格した者に対して、出願書類、筆記試験(小論文)及び面接(プレゼンテーションを含む)の結果を総合して行います。									100		100		200
	総合 I (5人)	課さない	【第1次選考】 出願書類(志願理由書、志願者評価書、調査書等)の内容を総合して行います。 【第2次選考】 第1次選考に合格した者に対して、出願書類、筆記試験(英語)及び面接(プレゼンテーションを含む)の結果を総合して行います。							100			100		100	300

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等(一般選抜等)
教育学部

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等 の区分		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等						備考								
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程	前期	後期	教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	面接	調査書 等	配点 合計		
200人 前期170 後期16 総合5 推薦9	国語教育コース 23人 前期18 初等11 中等7 後期5 初等3 中等2	前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)				100	100	25					475	追加合格
		前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)				100	100	25					475	追加合格
200人 前期13 初等8 中等5 後期4 初等2 中等2	社会教育コース 17人 前期13 初等8 中等5 後期4 初等2 中等2	前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)				100	100	25					475	追加合格
		前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)				100	100	25					475	追加合格
21人 前期21 初等11 中等10	数学教育コース	前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*200(100×2)				125	100	25					450	追加合格
		前期	後期	国 地歴 公民 理	【地歴、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } a51 【公、倫】・「公、政経」から1 } a12 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地歴、物】、「化」、「生」、「地」から1 【教I、教A】と【教II、教B、教C】 【英】、「独J」、「仏J」、「中J」、「韓」から1 情	国 教 外 その他	現代の国語、言語文化 【教I・教II・教A・教B、教C】又は 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)				100	100	25					475	追加合格

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計
教育学部 学校 教育 教員 養成 課程	前期	国 地歴 公民 理 数 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公、倫・公、政経】から1又は2 } 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)			100	100	25					475	追加合格	
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	個別学力検査等	*200					200	*200						(#1) 400	
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	計	100 *300	*150(50×3)				300	100 *300	25						(#1) 875
音楽教育コース 10人 前期 9 初等 7 中等 2 後期 0 総合 1 中等 1	前期	国 地歴 公民 理 数 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*100		100	100	50					550	追加合格		
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	個別学力検査等									280		(#1) 280			
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	計	100	*100				100	100	50					(#1) 830	
美術教育コース 9人 前期 7 初等 6 中等 1 総合 2 中等 2	前期	国 地歴 公民 理 数 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*100		100	100	50					550	追加合格		
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	個別学力検査等									250		(#1) 250			
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	計	100	*100				100	100	50					(#1) 800	
保健体育コース 17人 前期 15 初等 9 中等 6 後期 0 総合 2 中等 2	前期	国 地歴 公民 理 数 外 情	国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【地歴、公民から1科目選択した場合】 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合】 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	大学入学共通 テスト	100	*300(100×3)		100	100	50					650	追加合格		
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	個別学力検査等									260		(#1) 260			
			国 「地誌、地探」、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1 } 【公、倫・公、政経】から1 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【数I、数A】と【数II、数B、数C】、 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情	国 「現代の国語、言語文化 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 【数I・数II・数A・数B・数C】又は 【数I・数II・数III・数A・数B・数C】 教員志望確認書	計	100	*300(100×3)				100	100	50					(#1) 910	

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜)

学部・学科等名 及び入学定員等	区分 (募集人員)	入学生共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	入学生共通テスト-個別学力検査等の配点等										備考		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地理	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技		調査書、推薦書、志願理由書及び面接	配点合計
教育学部 学校教育 教員養成課程	推薦Ⅰ (学校推薦コース 教育心理学専攻) (3人)	国 地理 公民 理	課さない	【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
				【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
教育学部 初等教育専攻 (教育心理学専攻)	推薦Ⅱ (3人)	国 地理 公民 教 外 情	[6教科8科目、7教科8科目]	【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
				【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
音楽学部 音楽教育コース 美術教育コース 保健体育コース の各コースの 初等教育専攻	推薦Ⅱ-地域推薦 (三重県南部地域) (若干名※1)	国 地理 公民 教 外 情	[6教科8科目、7教科8科目]	【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
				【第1次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【第2次選考】 国語、地理、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は12 } 公、倫、「公、政経」から1 } 【地理、公民から5科目を選択した場合】 【物理、化学/生基/地基、物、化】、「生」、「地」から1 【数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ】、「中」、「倫」から1 情	小論文、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の原典を総合して行います。 教員志望願読書を総合評価として利用します。	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#1) 200
					計	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#2) 575
					計	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#2) 575
					計	100	*150(50×3)	100	100	25						100	(#3) 575

【区分(入学定員)】Ⅰ Ⅱ
※1 教育学部の地域推薦(三重県南部地域)の合格者は各コース1名以内、合計5名以内とします。また、合格者が少なかった場合は前期日程の定員を差引します。
※2 教育学部の地域推薦(三重県全域)の合格者は前期日程初等教育専攻の募集人員(選考の別がないコースは前期日程の募集人員)が5名以下のコースは6名以内、6名以上の場合は2名以内とします。また、合格者が少なかった場合は前期日程の定員を差引します。

学部・学科等名 及び入学定員等		区分 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考
			教科	科目名等		試験の区分	国語	地理	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	実技	
教育学部	国語教育コース 社会科教育コース 数学教育コース 理科教育コース 技術・ものづくり教育コース 家政教育コース 英語教育コース 英会話教育コース 初等教育選修 特別支援教育コース 幼児教育コース 学校教育コース 学校教育専攻 教育心理(学専攻)	推薦Ⅱ-地域推薦 (三重県全域) (若干名※2)	国	地総、地探、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公・倫・「公、政経」から1 } 【地理、公民から1科目選択した場合 } 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【教I、教A】と【教II、教B、教C } 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 } 情	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)		100	100	25					475
			国 地理 公民 理 教 外 情	国 地総、地探、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公・倫・「公、政経」から1 } 【地理、公民から1科目選択した場合 } 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【教I、教A】と【教II、教B、教C } 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 } 情	計 100 *150(50×3)											
音楽教育コース 美術教育コース 保健体育コース の各 初等教育選修	推薦Ⅱ-地域推薦 (三重県全域) (若干名※2)	国	地総、地探、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公・倫・「公、政経」から1 } 【地理、公民から1科目選択した場合 } 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【教I、教A】と【教II、教B、教C } 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 } 情	大学入学共通 テスト	100	*150(50×3)		100	100	25						475
		国 地理 公民 理 教 外 情	国 地総、地探、「歴史、日探」、「歴史、世探」から1又は2 } 【公・倫・「公、政経」から1 } 【地理、公民から1科目選択した場合 } 【物】、「化」、「生」、「地」から2 } 【地歴、公民から2科目選択した場合 } 【物基/化基/生基/地基】、「物」、「化」、「生」、「地」から1 } 【教I、教A】と【教II、教B、教C } 【英】、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 } 情	計 100 *150(50×3)												

【区分(入学定員)】欄

※1 教育学部の地域推薦(三重県南部地域)の合格者は各コース15名以内、合計5名以内とします。また、合格者があつた場合は前期日程の定員を充当します。

※2 教育学部の地域推薦(三重県全域)の合格者は前期日程初等教育選修の募集人員(選修の別がない)が5名以内、6名以上の場合は2名以内とします。また、合格者があつた場合は前期日程の定員を充当します。

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等(総合型選抜)
教育学部

学部・学科等名 及び入学定員等	区分 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											備考				
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地理	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	プレゼンテーション審査	面接		出願書類	実技	配点合計	
教育学部 音楽教育コースの中等 教育選修 美術教育コースの中等 教育選修 保健体育コースの中等 教育選修	総合Ⅰ (1人) 総合Ⅱ (2人) 総合Ⅲ (2人)	—	調さな い	【第1次選考】書類審査 書類審査に基づいて、募集人員の3倍程度までの合格者を決定します。 【第2次選考】プレゼンテーション審査、実技、面接(口述試験含む) 第1次選考に合格した者について、プレゼンテーション審査、実技、面接(口述試験含む)の結果と第1次選考の結果を総合して行います。	試験の区分	国語	地理	公民	理科	数学	外国語	情報	小論文	プレゼンテーション審査	面接	出願書類	実技	配点合計	備考	
					【第1次選考】											200		200		
					【第2次選考】										100	100	200	100	500	

令和9年度入学希望者の実施教科・科目等（一般選抜等）
医学部医学科

学部・学科等名 及び入学定員等	入学希望者の実施教科・科目等（一般選抜等）		入学希望者の実施教科・科目等（一般選抜等）		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考				
	前期	後期	科目名等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計	
医学部 125人 前期 70 後期 10 総合 5 推薦 40	前期		国語 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、備」、「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」、「化」、「生」から5 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 「物基・物」、「化基・化」、「生基・生」か ら2 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ その他	大学入学共通 テスト	100	*100		100	200	100	50						650	追加合格
	後期		[6教科8科目]		個別学力検査等	100	*100		300	400	300	50			100		1350		
					大学入学共通 テスト	100	*100		100	200	100	50					650		
					個別学力検査等								200		100		300		
					計	100	*100		100	200	100	50			100		950		

令和9年度入学希望者の実施教科・科目等（学校推薦型選抜）
医学部医学科

学部・学科等名 及び入学定員等	入学希望者の実施教科・科目等（学校推薦型選抜）		入学希望者の実施教科・科目等（学校推薦型選抜）		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
	区分 (募集人員)	科目名等	科目名等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計
医学部 40人	推薦Ⅱ (40人)		国語 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、備」、「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」、「化」、「生」から2 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 「物基・物」、「化基・化」、「生基・生」か ら2 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ その他	【第1次選考】 大学入学共通テストの成績に基づいて、募集人員の4倍 程度までの合格者を決定し、調査書・推薦書・志願理 由書及び併記書をもとに合格者の選定を行います。	100	*100		100	200	100	50					650	
			[6教科8科目]		【第2次選考】 第1次選考に合格した者について、小論文及び面接の 結果を総合して行います。									150		300		450

令和9年度入学希望者の実施教科・科目等（総合型選抜）
医学部医学科

学部・学科等名 及び入学定員等	入学希望者の実施教科・科目等（総合型選抜）		入学希望者の実施教科・科目等（総合型選抜）		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考				
	区分 (募集人員)	科目名等	科目名等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計	
医学部 5人	総合Ⅱ (5人)		国語 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、備」、「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」、「化」、「生」から2 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 「物基・物」、「化基・化」、「生基・生」か ら2 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ その他	【第1次選考】 調査書等に基づいて、募集人員の4倍程度までの合格 者を決定します。										100		100		
			[6教科8科目]		【第2次選考】 第1次選考に合格した者について、プレゼンテーショ ン及び面接の結果を総合して行います。									100				100	
					【第3次選考】 第2次選考に合格した者について、令和9年度大学入 学共通テストにおいて受験を要する教科・科目の得点 の合計が800点以上である者を合格者として決定しま す。				*100	200	200	100							1000

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等（一般選抜等）
医学部看護学科

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考					
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等	配点 合計		
医学部 看護学科 80人 前期 50 後期 0 総合 5 推薦 25 その他 0	前期	国	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 「地総/歴総/公」・「公、倫」・「公、政経」 「教I、教A」と「教II、教B、教C」 「物基/化基/生基/地基」(※4)・「物」・「生」から1 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情	国	現代の国語、言語文化 教I・教II・教A・教B・教C } から1 英語コミュニケーションI・II・III、 論理・表現I・II・III 面接	大学入学共通 テスト	150	*150		150	(※4) 150	150	75					825	追加合格		
		地歴																			
		公民																			
		理				個別学力検査等	*150		*150						100		400				
		外				計	150 *300		150 *300	(※4) 150	300	75			100		1225				

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等（学校推薦型選抜）

学部・学科等名 及び入学定員等	区分 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考		
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文		調査 書、推 薦書、 志願理 由書及 び面接	配点 合計
医学部 看護学科	推薦II (25人)	国	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 「地総/歴総/公」・「公、倫」・「公、政経」 「教I、教A」と「教II、教B、教C」から1 「物基/化基/生基/地基」(※4)・「物」・「生」から1 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情	国	【第1次選考】 大学入学共通テストの成績に基づいて、募集人員の1.5 倍程度までの合格者を決定し、調査書、推薦書及び志 願理由書は合否判定の参考とします。 【第2次選考】 【第1次選考】に合格した者について、面接の結果にて行 います。	大学入学共通 テスト	100	*100		100	(※4) 100	100	50				550	
		地歴																
		公民				【第2次選考】 個別学力検査等										100	100	

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等（総合型選抜）

学部・学科等名 及び入学定員等	区分 (募集人員)	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文		出願 書類	面接	配点 合計
医学部 看護学科	総合I (5人)	国	課さない	国	【第1次選考】 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合のみ実施 します。 活動報告書等の提出書類に基づいて、15名程度の合 格者を決定し、調査書は合否判定の参考とします。 【第2次選考】 活動報告書等の提出書類及び面接の結果を総合して 行います。 活動報告書には、本学科の入学者選抜方針に合致 する資格・取組等を書いて提出してもらいます。 面接については、グループディスカッションと個別面接 の2種類を実施します。	【第1次選考】											100	100	
		地歴																	
		公民				【第2次選考】											200	300	※3

※3 第1次選考を実施した場合には、第1次選考の結果を用います。

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等（一般選抜等）
工学部

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考		
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	調査書 等
工学部 総合工学科 430人 前期 229 後期 140 総合 5 総合 28 推薦 33	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 【地誌、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」 【地総／歴総／公】・「公、倫」・「公、政経」 【教Ⅰ、教A】と【教Ⅱ、教B、教C】 【物】と【化】 英 情 } から1 [6教科8科目]	教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B・教C 【物基・物】・「化基・化」から1	大学入学共通 テスト	100	*50	100	100	250	50					650	私費外国人 留学生 追加合格
	後期			理 その他 調査書		個別学力検査等			350	250							600	
						計	100	*50	450	350	250	50					1250	
						大学入学共通 テスト	100	*50	200	100	200	50					700	
						個別学力検査等				350							(#5) 350	
						計	100	*50	200	450	200	50					(#5) 1050	
電気電子工学 コース 70人 前期 32 後期 25 総合 8 推薦 5	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 【地誌、地探】・「歴総、日探」・「歴総、世探」 【地総／歴総／公】・「公、倫」・「公、政経」 【教Ⅰ、教A】と【教Ⅱ、教B、教C】 【物】と【化】 英 情 } から1 [6教科8科目]	教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B・教C 【物基・物】・「化基・化」から1	大学入学共通 テスト	100	*50	100	100	250	50					650	
	後期			理 その他 調査書		個別学力検査等			350	250							600	
						計	100	*50	450	350	250	50					1250	
						大学入学共通 テスト	100	*50	300	100	250	50					850	
						個別学力検査等				450							(#5) 450	
						計	100	*50	300	550	250	50					(#5) 1300	

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の区分		大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考					
	前期	後期	教科	科目名等	教科	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文		実技	面接	調査書等	配点合計	
工学部 総合工学科	建築学コース 44人 前期 34 後期 10	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 【地総、地探】・【歴総、日探】・【歴総、世探】 【地総/歴総/公】・【公、倫】・【公、政経】 【物】と【化】	教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ・教Ⅵ・教Ⅶ・教Ⅷ・教Ⅷ 【物基・物】、【化基・化】から1		大学入学共通 テスト	100	*50	100	100	100	250	50						650	私費外国人 留学生 追加合格
				[6教科8科目]	その他	立体スキャッチ(配布した立体模型を構成・描画させ、立体・画面の構成力、観察力、表現力、集中力、グラフィックデザインについて一定の能力があることを検査します。)面接		計	100	*50	450	350	250	50								
	後期			教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ・教Ⅵ・教Ⅶ・教Ⅷ 【物基・物】、【化基・化】から1		大学入学共通 テスト	100	*50	200	100	200	100	200	50			(#6、#7)			(#6、#7) 700	
	[6教科8科目]	その他	立体スキャッチ(配布した立体模型を構成・描画させ、立体・画面の構成力、観察力、表現力、集中力、グラフィックデザインについて一定の能力があることを検査します。)面接		計	100	*50	200	100	200	100	200	100	200	50			(#6、#7)			(#6、#7) 700	
情報工学科 95人 前期 60 後期 25 総合 5 推薦 5	前期	国 地歴 公民 教 理 外 情	国 【地総、地探】・【歴総、日探】・【歴総、世探】 【地総/歴総/公】・【公、倫】・【公、政経】 【教Ⅰ、教Ⅳ】と【教Ⅱ、教Ⅲ、教Ⅴ】 【物】と【化】	教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ・教Ⅵ・教Ⅶ・教Ⅷ 【物基・物】、【化基・化】から1		大学入学共通 テスト	100	*50	100	100	100	100	250	50						650	私費外国人 留学生 追加合格
			[6教科8科目]	その他	立体スキャッチ(配布した立体模型を構成・描画させ、立体・画面の構成力、観察力、表現力、集中力、グラフィックデザインについて一定の能力があることを検査します。)面接		計	100	*50	450	350	250	50									
	後期			教 理	教Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ・教Ⅵ・教Ⅶ・教Ⅷ 【物基・物】、【化基・化】から1		大学入学共通 テスト	100	*50	200	200	200	100	200	100						850	
	[6教科8科目]	その他	立体スキャッチ(配布した立体模型を構成・描画させ、立体・画面の構成力、観察力、表現力、集中力、グラフィックデザインについて一定の能力があることを検査します。)面接		計	100	*50	200	200	200	100	200	100	200	100						(#5) 200	
																					(#5) 1050	

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜)
工学部総合工学科

コース (募集人員)	区分	対象とする高等学校 若しくは中等教育学 校の学科	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考								
			教科	科目名等		試験の区分	国語	地理	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文		出願書類 及び面接	資格 試験	配点合計					
機械工学コース (5人)	推薦Ⅰ-A	全学科	-	課さない	小論文、調査書、推薦書及び面接の結果を総合して行いま す。面接においては、機械工学に対する適性を問うと共に、英語・ 数学・物理にかかわる学力を問います。	個別学力検査等											50	150			200			
機械工学コース (10人)	推薦Ⅱ	全学科	教 理 外	【教Ⅰ、教A】と【教Ⅱ、教B、教C】 【物】と【化】	【第1次選考】 大学入学共通テスト(8教科5科目)の成績に基づいて、募集 人員の2倍程度の合格者を決定します。	【第1次選考】	100			200	150	150											500	
情報工学コース (5人)			国 地歴 公民 数 理 外 情	【国 地歴 公民 数 理 外 情】 【教Ⅰ、教A】と【教Ⅱ、教B、教C】 【物】と【化】	【第1次選考】 大学入学共通テスト(6教科8科目)の成績に基づいて、募集 人員の2倍程度の合格者を決定します。	【第2次選考】 第1次選考に合格した者に対し、調査書、推薦書、志願理由 書及び面接の結果と第1次選考の結果を総合して行います。 面接の評価によっては、総得点の順位にかかわらず不合格と なることがあります。	【第1次選考】	100	*50	200	200	200	200	100						100				
電気電子工学 コース (5人)	推薦Ⅰ-B	工業(電気電子)に問 する学科	-	課さない	調査書、推薦書、志願理由書、資格試験の点数化及び面接 の結果を総合的・多面的に判定して合格者を決定します。	個別学力検査等																	400	600
電子情報工学 コース (8人)	推薦Ⅰ- 女子特別推薦	全学科	-	課さない	調査書、推薦書、志願理由書、科学技術に関する活動及び 志願動機に関する面接の結果を総合的・多面的に判定して 合格者を決定します。	個別学力検査等																	300	300

令和9年度入学者選抜の実施教科・科目等(一般選抜等)
生物資源学部

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考				
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技		面接	ペーパー インタビュー ビュー	調査書 等	配点 合計
生物資源学部 生物資源学科 260人 前期 134 後期 48 総合 15 推薦 55 その他 8	前期	国 地歴 公民 教 理 外 情	国 地総、地探、歴総、日探、「歴総、世探」 「地総/歴総/公・倫・公、政経」 「教Ⅰ、教A」と「教Ⅱ、教B、教C」 「物」・「化」・「生」・「地」から2 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1	教 理	「教Ⅰ、教Ⅱ、教A、教B、教C」又は 「教Ⅰ、教Ⅱ、教Ⅲ、教A、教B、教C」 「物基、物」・「化基、化」・「生基、生」 から1	大学入学共通 テスト	100	*100	300	300	400	50							1250	追加合格
			[6教科8科目]			個別学力検査等			250	250									500	
						計	100	*100	550	550	400	400	50							1750
農林資源科学 コース 110人 前期 53 後期 28 推薦 25 その他 4	前期	国 地歴 公民 教 理 外 情	国 地総、地探、「歴総、日探」・「歴総、世探」 「地総/歴総/公・倫・公、政経」 「教Ⅰ、教A」と「教Ⅱ、教B、教C」 「物」・「化」・「生」・「地」から2 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1	教 理	「教Ⅰ、教Ⅱ、教A、教B、教C」又は 「教Ⅰ、教Ⅱ、教Ⅲ、教A、教B、教C」 「物基、物」・「化基、化」・「生基、生」 から1	大学入学共通 テスト	100	*100	300	300	400	50						1250	帰国生徒 社会人	
			[6教科8科目]			個別学力検査等			250	250									500	私費外国人 留学生
						計	100	*100	550	550	400	400	50							1750
	後期	国 地歴 公民 教 理 外 情	国 地総、地探、「歴総、日探」・「歴総、世探」 「地総/歴総/公・倫・公、政経」 「教Ⅰ、教A」と「教Ⅱ、教B、教C」 「物」・「化」・「生」・「地」から2 英	その他	ペーパーインタビュー(主体性、多様 性、協働性を多面的・総合的に評価す る記述試験を行います。)	大学入学共通 テスト	100	*50	200	200	200	50					100		800	
			[6教科8科目]			個別学力検査等													100	
						計	100	*50	200	200	200	50							900	

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考						
		教科	科目名等	教科	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文		実技	面接	ペーパー インタビュー ビュー	調査書 等	配点 合計	
生物資源学部 生物資源学科 280人 前期 134 後期 48 総合 15 推薦 55 その他 8	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総、地探、歴総、日探、歴総、世探、 地総/歴総/公、公、倫、公、政経 教I、教Aと教II、教B、教C 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1	教 理	「教I、教II、教A、教B、教C」又は 「教I、教II、教III、教A、教B、教C」 「物基、物」・「化基、化」・「生基、生」 から1		大学入学共通 テスト	100	*100	300	300	400	50							1250	帰国生徒 社会人 私費外国人 留学生 追加合格	
			[6教科8科目]																			500
	後期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総、地探、歴総、日探、歴総、世探、 地総/歴総/公、公、倫、公、政経 教I、教Aと教II、教B、教C 物、化、生、地から2 英情	その他	ペーパーインタビュー(主体性、多様 性、協働性を多面的・総合的に評価す る記述試験を行います。)		大学入学共通 テスト	100	*50	200	200	200	50							800	帰国生徒 社会人 私費外国人 留学生 追加合格	
	[6教科8科目]																			100		
生命化学コース 75人 前期 41 後期 10 推薦 22 その他 2	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総、地探、歴総、日探、歴総、世探、 地総/歴総/公、公、倫、公、政経 教I、教Aと教II、教B、教C 物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 英情	教 理	「教I、教II、教A、教B、教C」又は 「教I、教II、教III、教A、教B、教C」 「物基、物」・「化基、化」・「生基、生」 から1		大学入学共通 テスト	100	*100	300	300	400	50							1250	帰国生徒 社会人 私費外国人 留学生 追加合格	
[6教科8科目]																				500		
	後期	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総、地探、歴総、日探、歴総、世探、 地総/歴総/公、公、倫、公、政経 教I、教Aと教II、教B、教C 物、化、生、地から2 英情	その他	ペーパーインタビュー(主体性、多様 性、協働性を多面的・総合的に評価す る記述試験を行います。)		大学入学共通 テスト	100	*50	200	200	200	50							800	帰国生徒 社会人 私費外国人 留学生 追加合格	
[6教科8科目]																				100		
																					1750	

令和9年度入学希望者の実施教科・科目等(学校推薦型選抜)

生物資源学部生物資源学科

コース (募集人員)	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文		調査書, 推薦 書, 志願理由書 及び面接	実技	配点 合計
農林環境科学 コース(7人)	推薦 I	-	課さない	小論文, 面接及び出願書類によって選抜します。なお, 専修単位での選考を行います。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
海洋生物資源学 コース (2人)	推薦 I	-	課さない	小論文, 面接及び出願書類によって選抜します。なお, 専修単位での選考を行います。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
生命化学コース (2人)	推薦 I	-	課さない	小論文, 面接及び出願書類によって選抜します。なお, 専修単位での選考を行います。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
農林環境科学 コース (18人)	推薦 II	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地総, 地探」・「歴総, 日探」・「歴総, 世探」 「地総/歴総/公」・「公・倫」・「公・政経」 「数 I, 数A」と「数 II, 数B, 数C」 「物」・「化」・「生」・「地」 ^{1) 2)} 英 情	大学入学共通テストの成績, 面接及び出願書類によって選抜します。	大学入学共通 テスト	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
海洋生物資源学 コース (6人)	推薦 II	-	課さない	小論文, 面接及び出願書類によって選抜します。なお, 専修単位での選考を行います。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
生命化学コース (20人)	推薦 II	-	課さない	小論文, 面接及び出願書類によって選抜します。なお, 専修単位での選考を行います。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
					計	50	*50	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	1050

令和9年度入学希望者の実施教科・科目等(総合型選抜)

生物資源学部生物資源学科

コース (募集人員)	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		選抜方法等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										備考			
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文		出願書類及びグループ ディスカッションを含む面接	実技	配点 合計
生物資源総合科 学コース (15人)	総合 I - 紀伊加潮岸	-	課さない	グループディスカッションを含む面接及び出願書類によって選抜します。	個別学力検査 等	50	*	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	
					計	50	*50	50	200	200	200	200	200	50	100	100	200	1050

【教科・科目名の表記について】

1. 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように示しています。
 - 国語→国
「国語」→「国」
 - 地理歴史→地歴
「地理総合，地理探究」→「地総，地探」，「歴史総合，日本史探究」→「歴総，日探」，
「歴史総合，世界史探究」→「歴総，世探」，「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」
 - 公民→公民
「公共，倫理」→「公・倫」，「公共，政治・経済」→「公・政経」，
（「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」）
 - 数学→数
「数学Ⅰ，数学A」→「数Ⅰ，数A」，「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」，
「数学Ⅲ，数学B，数学C」→「数Ⅲ，数B，数C」
 - 理科→理
「物理基礎」→「物基」，「化学基礎」→「化基」，「生物基礎」→「生基」，「地学基礎」→「地基」，
「物理」→「物」，「化学」→「化」，「生物」→「生」，「地学」→「地」
 - 外国語→外
「英語」→「英」，「ドイツ語」→「独」，「フランス語」→「仏」，「中国語」→「中」，
「韓国語」→「韓」
 - 情報→情
「情報Ⅰ」→「情」
2. 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1によるほか、次のように略しています。
 - 「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」，「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」，「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」，「数学A」→「数A」，
「数学B」→「数B」，「数学C」→「数C」
 - 「物理基礎」→「物基」，「化学基礎」→「化基」，「生物基礎」→「生基」，「物理」→「物」，
「化学」→「化」，「生物」→「生」

【個別学力検査等】欄

1. 「数学」の出題範囲について
「数学A」については、全範囲から出題します。
「数学B」については、「数列」及び「統計的な推測」を出題範囲とします。
『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C』の中の「数学C」については、「ベクトル」を出題範囲とします。
『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C』の中の「数学C」については、「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
2. 「理科」の出題範囲について
「物理基礎・物理」は、『物理基礎，物理』の全範囲から出題します。
「化学基礎・化学」は、『化学基礎，化学』の全範囲から出題します。
「生物基礎・生物」は、『生物基礎，生物』の全範囲から出題します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

1. 配点に、*印を付してある教科は選択教科を示します。
2. 個別学力検査配点欄の#1の「教員志望確認書」を総合評価として利用します。
3. 個別学力検査配点欄の#2の「小論文」は総合評価として実施します。
4. 個別学力検査配点欄の#3の「実技」は総合評価として実施します。
5. 大学入学共通テストの利用科目名等欄の#4の「物基/化基/生基/地基」を選択する場合は、地学基礎を除く「物理基礎/化学基礎/生物基礎」から2つを選択してください。
6. 個別学力検査配点欄の#5の「調査書」は、各学科又はコースの合否ラインに同点で並んだ場合、総合的に評価し順位をつけます。

7. 個別学力検査配点欄の#6の「立体スケッチ」は、あらかじめ定めた基準以上の者を合否判定の対象とします。
8. 個別学力検査配点欄の#7の「面接」は、あらかじめ定めた基準以上の者を合否判定の対象とします。
9. 個別学力検査配点欄の#8の「調査書、推薦書、志願理由書及び面接」は、基本的な化学の実験を含みます。
10. 個別学力検査配点欄の#9の「調査書、推薦書、志願理由書及び面接」は、面接100点、書類審査100点とします。

(4) 個別学力検査等の採点・評価基準

(前期日程)

【人文学部】

学 科	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
文化学科 法律経済学科	国語	試験範囲は「現代の国語」・「言語文化」とし、高等学校学習指導要領に照らして、近現代の文章と古文・漢文から出題します。総合的な読解力・文章表現力に基づいた、大学での学びに必要な、論理的・文学的文章を理解し、その内容を表現する能力があるかどうかを評価します。また、語彙・文字・文法・文学に関する知識等も総合的に評価します。
文化学科 法律経済学科	外国語	「英語」の出題範囲は英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ、論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ・論理表現Ⅲであり、その範囲内での総合的英語力の達成度を採点・評価の対象とします。総合的英語力とは幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言います。したがって、本学の英語試験はマークシート方式の試験では測ることが難しい総合的な読解力や表現力の達成度を主な採点・評価基準とします。

【教育学部】

課程・コース	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
全コース共通	教員志望確認書	「教員志望確認書」を総合評価として利用します。
学校教育教員養成課程（音楽教育、美術教育、保健体育コースを除く。）	国語	高等学校学習指導要領（国語）に示された内容を踏まえた総合的な基礎学力を基盤とし、様々な課題の解決に向けて言語活動を創造し、実践することができるような能力を評価します。 具体的には、近代以降及び古典の文章等に対して、読解し思考し表現することができる力、また語彙・文字・文法・文学に関する知識等を総合的に評価します。
	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」、もしくは「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」の理解度を採点・評価の対象とします。数学の基礎的な内容を的確に把握しているか、論理的な考え方ができるか、問題を解くための発想力・思考力・計算力が備わっているか、自分の考えたことを論理的かつ明確に表現できるかなどを、総合的に判断し、評価します。
	外国語	「英語」の出題範囲は英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ、論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ・論理表現Ⅲであり、その範囲内での総合的英語力の達成度を採点・評価の対象とします。総合的英語力とは幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言います。したがって、本学の英語試験はマークシート方式の試験では測ることが難しい総合的な読解力と表現力の達成度を主な採点・評価基準とします。
音楽教育コース	実技	演奏の習熟度を音楽性、技術、楽曲理解の面から総合的に評価します。 「注」課題又は範囲等については、45～47 ページ参照
美術教育コース	実技	美術教育に必要とされる造形的基礎力を評価します。 「注」課題又は範囲等については、47 ページ参照
保健体育コース	実技	各運動種目の基礎的能力を評価します。 「注」課題又は範囲等については、47 ページ参照
	調査書	「競技成績等調書」によって競技歴を見ます。

【医学部】

学 科	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
医 学 科	数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」の理解度を採点・評価の対象とします。数学の基礎的な内容を的確に把握しているか，論理的な考え方ができるか，問題を解くための発想力・思考力・計算力が備わっているか，自分の考えたことを論理的かつ明確に表現できるかなどを，総合的に判断し，評価します。
	理科：物理	「物理基礎」・「物理」の学修における達成度を採点・評価の対象とします。具体的には，自然現象や実験，観測などにおける物理現象および物理法則の理解度を問うことによって，物理学に対する知識，理解力，推理力，計算力，論理的思考力を総合的に評価します。
	理科：化学	「化学基礎」・「化学」の基礎学力の達成度を採点・評価の対象とします。観察や実験に基づいて化学的な事物・現象を理解する力，化学の基本的な概念や原理・法則を活用して正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力と推察力を評価します。
	理科：生物	「生物基礎」・「生物」の基礎学力の達成度および理解度を採点・評価の対象とします。生物及び生命現象の特徴を深く理解するには，それらを遺伝子，細胞，組織，個体および群集レベルでとらえ，分類学，生態学，生理学，発生学，生化学，遺伝学，分子生物学に基づいた思考力を必要とします。それらの基礎的な概念の理解度を問うとともに，総合的に分析し考察する能力を試します。
医 学 科 看護学科	外国語	「英語」の出題範囲は英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ，論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ・論理表現Ⅲであり，その範囲内での総合的英語力の達成度を採点・評価の対象とします。総合的英語力とは幅広い英語読解力と豊かな英語表現力を言います。したがって，本学の英語試験はマークシート方式の試験では測ることが難しい総合的な読解力と表現力の達成度を主な採点・評価基準とします。
看護学科	国語	高等学校学習指導要領（国語）に示された内容を踏まえた総合的な基礎学力を基盤とし，様々な課題の解決に向けて言語活動を創造し，実践することができるような能力を評価します。具体的には，近代以降及び古典の文章等に対して，読解し思考し表現することができる力，また語彙・文字・文法・文学に関する知識等を総合的に評価します。
	数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」の理解度を採点・評価の対象とします。数学の基礎的な内容を的確に把握しているか，論理的な考え方ができるか，問題を解くための発想力・思考力・計算力が備わっているか，自分の考えたことを論理的かつ明確に表現できるかなどを，総合的に判断し，評価します。
医 学 科	面接	志願理由，学習意欲，理解力，表現力，論理性などを出願書類等を参考に評価します。 医学，医療，科学，社会などに対する関心度を評価します。
看護学科	面接	志願理由，学習意欲，探求心，理解力，表現力，協調性などを評価します。 人間，健康，社会，保健・医療・福祉，看護，社会貢献に対する関心度を評価します。

【工学部総合工学科】

コース	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
機械工学コース 電気電子工学コース 電子情報工学コース 応用化学コース 建築学コース 情報工学コース	数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」の理解度を採点・評価の対象とします。数学の基礎的な内容を的確に把握しているか，論理的な考え方ができるか，問題を解くための発想力・思考力・計算力が備わっているか，自分の考えたことを論理的かつ明確に表現できるかなどを，総合的に判断し，評価します。
	理科：物理	「物理基礎」・「物理」の学修における達成度を採点・評価の対象とします。具体的には，自然現象や実験，観測などにおける物理現象および物理法則の理解度を問うことによって，物理学に対する知識，理解力，推理力，計算力，論理的思考力を総合的に評価します。
	理科：化学	「化学基礎」・「化学」の基礎学力の達成度を採点・評価の対象とします。観察や実験に基づいて化学的な事物・現象を理解する力，化学の基本的な概念や原理・法則を活用して正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力と推察力を評価します。

【生物資源学部生物資源学科】

コース	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
生物資源総合科学コース 農林環境科学コース 海洋生物資源学コース 生命化学コース	数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」もしくは「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」の理解度を採点・評価の対象とします。数学の基礎的な内容を的確に把握しているか，論理的な考え方ができるか，問題を解くための発想力・思考力・計算力が備わっているか，自分の考えたことを論理的かつ明確に表現できるかなどを，総合的に判断し，評価します。
	理科：物理	「物理基礎」・「物理」の学修における達成度を採点・評価の対象とします。具体的には，自然現象や実験，観測などにおける物理現象および物理法則の理解度を問うことによって，物理学に対する知識，理解力，推理力，計算力，論理的思考力を総合的に評価します。
	理科：化学	「化学基礎」・「化学」の基礎学力の達成度を採点・評価の対象とします。観察や実験に基づいて化学的な事物・現象を理解する力，化学の基本的な概念や原理・法則を活用して正しい結論を導く力を問うとともに，化学に対する論理的思考力と推察力を評価します。
	理科：生物	「生物基礎」・「生物」の基礎学力の達成度および理解度を採点・評価の対象とします。生物及び生命現象の特徴を深く理解するには，それらの遺伝子，細胞，組織，個体および群集レベルでとらえ，分類学，生態学，生理学，発生学，生化学，遺伝学，分子生物学に基づいた思考力を必要とします。それらの基礎的な概念の理解度を問うとともに，総合的に分析し考察する能力を試します。

(後期日程)

【人文学部】

学 科	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
文 化 学 科	調査書	合否ラインに同点で並んだ場合、調査書を総合的に評価し順位をつけます。
法律経済学科	調査書	合否ラインに同点で並んだ場合、調査書を総合的に評価し順位をつけます。

【教育学部】

コ ー ス	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
全 コ ー ス 共 通	教員志望 確認書	「教員志望確認書」を総合評価として利用します。
国語教育コース	小論文	思考力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	志望の動機、勉学の意欲とともに、国語科に関する内容についての理解力や表現力などから総合的に評価します。
社会科教育コース	面接	志望の動機、勉学の意欲とともに、社会科、地理歴史科、公民科に関する内容についての理解力、論理的思考力や表現力などから総合的に評価します。
特別支援教育コース	小論文	思考力、判断力、表現力などを総合的に評価します。
	面接	特別支援教育に関する勉学の意欲などを問い、思考力や表現力を評価します。

【医学部】

学 科	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
医 学 科	小論文	人間、健康、医療、生命科学、時事問題などに関わる課題を提示して論述させ、洞察力、論理構成力、表現力などを総合的に評価します。 なお、英語の理解力を必要とするものを含みます。
	面接	志願理由、学習意欲、理解力、表現力、論理性などを出願書類等を参考に評価します。 医学、医療、科学、社会などに対する関心度を評価します。

【工学部総合工学科】

コース	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
情報工学コース	小論文	設問に対する読解力, 小論文における論理性, 客観性, 明確性, 一貫性, ならびに文章構成を採点・評価の対象とします。具体的には, 工学者の基礎を成す国際社会や科学技術に対する知識や考えを問うことによって, その理解力, 思考力, 洞察力, 俯瞰力を総合的に評価します。
機械工学コース 電気電子工学コース 電子情報工学コース	物理	「物理基礎」・「物理」の基礎学力の達成度を採点・評価の対象とします。具体的には, 自然現象や実験, 観測などにおける物理現象および物理法則の理解度を問うことによって, 物理学に対する知識, 理解力, 推理力, 計算力, 論理的思考力を総合的に評価します。
応用化学コース	化学	「化学基礎」・「化学」の基礎学力の達成度を採点・評価の対象とします。具体的には, 化学的な事物・現象に関する知識および概念や原理・法則が系統的かつ本質的に理解できているかを問います。 また, 化学の基本となる概念や原理・法則を活用する力を問います。これらによって, 化学的な事物・現象を分析, 総合的に考察し, 論理的に記述し, 起こり得る変化を予測し, 新しい事象の解釈へ応用する能力が身についているかを総合的に評価します。
建築学コース	立体スケッチ	配付した立体模型を構成・描画させ, 立体の構成力, 画面の構成力, 立体の観察力, 立体の表現力, 集中力, クラフトマンシップの 5 項目について評価します。 「注」問題例, 評価基準については, 52 ページ参照
	面接	学習への意欲, 建築への姿勢, 意思疎通能力, 人物・資質の 4 項目につき試問の上, 評価します。
機械工学コース 電気電子工学コース 電子情報工学コース 応用化学コース 情報工学コース	調査書	各コースの可否ラインに同点で並んだ場合, 調査書を総合的に評価し順位をつけます。

【生物資源学部生物資源学科】

コース	試験教科等	採点・評価基準（一般的基準）等
農林環境科学コース 海洋生物資源学コース 生命化学コース	ペーパー インタビュー	大学入学後の学修への関心・意欲等が確認できる課題を提示して記述させ, 主体性・多様性・協働性を多面的・総合的に評価します。

(5)教育学部実技検査の課題又は範囲等

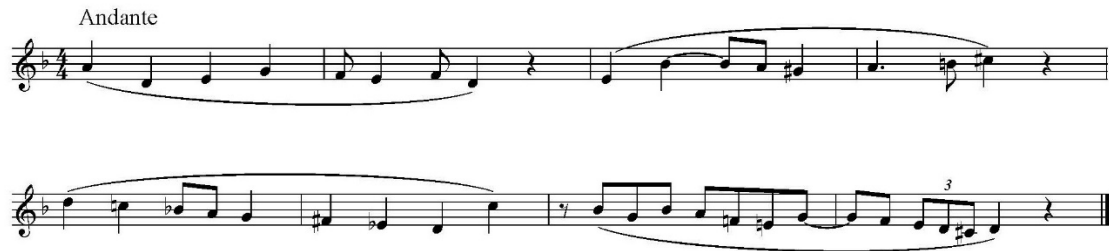
ア. 前期日程

【音楽教育コース】

初等教育選修と中等教育選修の試験内容は同じです。下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲを必ず受験してください。Ⅲについては、A・B・Cのうちからいずれか1つを選択して受験してください。(Ⅲで選択した内容は入学後の専攻分野を決定するものではありません。また、卒業研究は声楽・器楽(ピアノ)・作曲・音楽教育の中からの選択になります。)なお、出願書類提出後の曲目等の変更は認めません。

Ⅰ 新曲視唱

8小節程度の新曲視唱を1曲課します。予見は1分間です。予見終了後、ピアノで主和音と開始音を鳴らします。難易度等は以下の楽譜を参考にしてください。唱法は問いません。



Ⅱ 実技・共通

次の①と②の両方を受験してください。

①声 楽

「浜辺の歌」(林古溪 作詞, 成田為三 作曲)の1番を歌唱してください。歌唱は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。

なお、調性は以下の指定された調の中から選択することとし、選択した調性によるピアノ伴奏譜を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連で貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。

出版社：音楽之友社，全音楽譜出版社，カワイ出版社のいずれか

調性：：へ長調，変イ長調

②ピアノ

J. S. バッハ作曲「二声のインヴェンション」の中から任意の1曲を演奏してください。演奏は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自で楽譜を用意してください。反復記号がある場合は省略して演奏してください。

「注」

- (1) 試験当日の声楽実技のピアノ伴奏者は大学で用意します。
- (2) ピアノで選択した曲の曲名(番号)，調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上，出願確認票とともに提出してください。

Ⅲ 実技・選択

次のA・B・Cの中から一つ選択して受験してください。

A. 声 楽

(a)，(b)の2曲のいずれかにより1曲を任意に選択し，暗譜・原語で歌唱してください。

なお，調性については指定された調の中から選択してください。

- (a) Se tu della mia morte (A. Scarlatti 作曲) ホ短調，へ短調，ト短調
- (b) Vittoria, mio core! (G.G. Carissimi 作曲) 変口長調，ハ長調，ニ長調

「注」

- (1) 試験当日の声楽実技のピアノ伴奏者は大学で用意します。
- (2) 声楽実技で選択した作曲者名、曲名、調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。
- (3) 選択した調性によるピアノ伴奏譜を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。

B. ピアノ

5分程度の任意のピアノ曲を1曲各自選択（独奏曲とし、J. S. バッハの二声のインヴェンションは除く）し、暗譜で演奏してください。自作曲、弾き歌い、弾き語りも含みます。（実技・共通①声楽の曲を除く）反復記号がある場合は省略してください。

「注」

- (1) ピアノ実技で選択した作曲者名、曲名、調性、作品番号などの必要事項（多楽章の曲の場合は楽章も）を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。
- (2) ピアノ実技の演奏楽譜のコピーを出願時に提出する出願確認票とともに1部提出してください。
- (3) (2)の演奏楽譜は見開きになるように横一連に貼り付けてください。
- (4) ピアノ実技において、演奏時間が5分以上の曲を選択しても失格にはなりません、その場合は演奏を途中で止めることがあります。

C. 鍵盤楽器以外の器楽

5分程度の任意の1曲（自作曲も含む）を暗譜で演奏してください。弾き歌い・弾き語りも含みます。反復記号がある場合は省略して演奏してください。楽器の範囲は次のとおりとします。

フルート、オーボエ、クラリネット（種類は問わない）、サクソフォン（種類は問わない）、バスーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、スネアドラム、マリンバ（ハ〜4点ハの4オクターブ）、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、リコーダー（種類は問わない）、アコースティックギター（種類は問わない）、三味線、尺八、鼓。

上記に該当しない楽器で受験を希望する場合は学務部入試チームに問い合わせてください。

「注」

- (1) 鍵盤楽器以外の器楽は、各自が選択した楽器名、曲名などの必要事項を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。なお、伴奏がある曲を選択しても試験では伴奏をつけずに審査します。
- (2) 鍵盤楽器以外の器楽において、演奏する楽譜のコピーを出願時に提出する出願確認票とともに1部提出してください。
- (3) (2)の演奏楽譜は見開きになるように横一連に貼り付けてください。
- (4) 鍵盤楽器以外の器楽の実技において、演奏時間が5分以上の曲を選択しても失格にはありませんが、その場合は演奏を途中で止めることがあります。
- (5) 長休符を含む楽曲を演奏する場合、試験では楽譜どおりの休符の長さにする必要はありません。適宜、休符を短くして演奏してください。
- (6) 鍵盤楽器以外の器楽における楽器は原則として持参してください。

実技の選択表及び楽譜のコピーの提出について ※Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを必ず受験してください。

共通		選択		
Ⅰ 新曲視唱	Ⅱ 実技		Ⅲ 実技 (A・B・Cの中から一つ選択)	
	①声楽	②ピアノ		
8 小節程度の新曲視唱を1曲課します。 楽譜の提出なし	指定された日本語による歌曲を1曲歌唱する。 (歌唱は暗譜でなくてもかまわないが、その場合は各自が楽譜を用意する。) 楽譜の提出2部 (詳細は声楽の欄参照)	J. S. バッハ「二声のインヴェンション」から任意の1曲を演奏する。(演奏は暗譜でなくてもかまわないが、その場合は各自が楽譜を用意する。) 楽譜の提出なし	ⅢをA. 声楽で受験する場合	声楽で受験。 指定された歌曲から任意の1曲を暗譜・原語で歌唱する。 楽譜の提出2部 (詳細は上記のⅢA参照)
			ⅢをB. ピアノで受験する場合	自作曲, 弾き歌い・弾き語り(共通・実技①声楽の曲を除く)も含む5分程度の任意のピアノ曲(独奏曲とし, J. S. バッハの二声のインヴェンションは除く)を1曲暗譜で演奏する。(反復記号は省略して演奏する。) 楽譜の提出1部 (詳細は上記のⅢB参照)
			ⅢをC. 鍵盤楽器以外の楽器で受験する場合	自作曲, 弾き歌い・弾き語りを含む5分程度の任意の1曲を暗譜で演奏する。(反復記号は省略して演奏する。) 楽譜の提出1部 (詳細は上記のⅢC参照)

【美術教育コース】

素描試験を実施します。

「注」描画用具を持参する必要はありません。

【保健体育コース】

下記の運動種目の基礎的能力に関する実技検査。

[器械運動(マット運動), 陸上競技(短距離走), 球技(バスケットボール, バレーボール)]

「注」

- (1) 屋内・屋外で運動のできる用意をしてください。
- (2) スパイクシューズ等の使用は認めません。
- (3) 陸上競技(短距離走)は天候により立ち幅とびに変更する場合があります。
- (4) あらかじめ各自で傷害保険に加入してください。
- (5) あらかじめ各自で健康診断を受けてください。

イ. 学校推薦型選抜

※ 音楽教育コース、美術教育コース、保健体育コースの実技試験において、地域推薦（三重県南部地域）と地域推薦（三重県全域）では同じ課題を出します。

【音楽教育コース】

音楽に関する以下の技能を審査し、総合点により評価します。下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲを必ず受験してください。出願書類提出後の曲目等の変更は認めません。なお、Ⅲで選択した内容は入学後の専攻分野を決定するものではありません。また、卒業研究は声楽・器楽（ピアノ）・作曲・音楽教育の中からの選択になります。

Ⅰ 新曲視唱

臨時記号を含む8小節程度の新曲視唱を1曲課します。予見は1分間です。予見終了後、ピアノで主和音と開始音を鳴らします。難易度等は以下の楽譜を参考にしてください。唱法は問いません。



Ⅱ 実技・共通

次の①と②の両方を受験してください。

①声 楽

次のa.～g.の中から任意の1曲を1番の歌詞のみ歌唱してください。歌唱は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。なお、歌唱にあたって調性は自由としますが、「注」(3)に記載のとおり、指定された出版社の中から選択するようにしてください。

- a. 赤とんぼ（山田耕筰 作曲）
- b. 荒城の月（滝廉太郎 作曲）
- c. 早春賦（中田章 作曲）
- d. 夏の思い出（中田喜直 作曲）
- e. 花（滝廉太郎 作曲）
- f. 花の街（團伊玖磨 作曲）
- g. 浜辺の歌（成田為三 作曲）

「注」

- (1) 試験当日のピアノ伴奏者は大学で用意します。
- (2) 選択した作曲者名、曲名、調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。
- (3) 原調・移調に関わらず受験曲のピアノ伴奏譜（音楽之友社、全音楽譜出版社、カワイ出版社のいずれか）を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。

②ピアノ

J. S. バッハ作曲「二声のインヴェンション」の中から任意の1曲を演奏してください。演奏は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。反復記号がある場合は省略して演奏してください。

「注」

- (1) 選択した曲の曲名（番号）、調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。

Ⅲ 実技・選択

「声楽」または「ピアノ」または「鍵盤楽器以外の器楽」により、5分以内の任意の1曲（自作曲も含む）を暗譜で演奏してください。弾き歌い・弾き語りも含まれます。いずれも反復記号がある場合は省略して演奏してください。「声楽」または「ピアノ」で受験する場合は、Ⅱで選択した楽曲以外の作品を演奏してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器の範囲を次のとおりとします。

フルート、オーボエ、クラリネット（種類は問わない）、サクソフォン（種類は問わない）、バスーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニウム、チューバ、スネアドラム、マリмба（ハ～4点ハの4オクターブ）、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、リコーダー（種類は問わない）、アコースティックギター（種類は問わない）、三味線、尺八、鼓。

上記に該当しない楽器で受験を希望する場合は学務部入試チームにお問い合わせください。

「注」

- (1) 各自が選択した実技の内容（「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した場合は楽器名）、曲名などの必要事項を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入の上、出願確認票とともに提出してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、伴奏がある曲を選択しても試験では伴奏をつけずに審査します。
- (2) 演奏する楽譜（声楽の場合はピアノ伴奏譜）を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。
- (3) 演奏時間が5分以上の曲を選択しても構いません。その場合は演奏を途中で止めることがありますが、採点には影響ありません。
- (4) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験し、長休符を含む楽曲を演奏する場合は、試験では楽譜どおりの休符の長さにする必要はありません。適宜、休符を短くして演奏してください。
- (5) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器は原則として持参してください。

楽譜のコピーの提出について

Ⅱ①声楽・・・2部 Ⅲ実技・選択・・・2部 （詳細は上記のそれぞれの項目参照）

【美術教育コース】

素描試験を実施します。

「注」 描画用具を持参する必要はありません。

【保健体育コース】

走・跳・投などの基礎的体力、運動能力に関する下記の実技検査

[50メートル走、ハンドボール投げ、懸垂腕屈伸（女子は斜懸垂腕屈伸）、反復横とび、垂直とび]

「注」

- (1) 屋内・屋外で運動のできる用意をしてください。
- (2) スパイクシューズ等の使用は認めません。
- (3) 50メートル走は天候により立ち幅とびに変更する場合があります。
- (4) あらかじめ各自で傷害保険に加入してください。
- (5) あらかじめ各自で健康診断を受けてください。

ウ. 総合型選抜

【音楽教育コース】

音楽に関する以下の技能を審査し、総合点により評価します。下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲを必ず受験してください。出願書類提出後の曲目等の変更は認めません。なお、Ⅱで選択した内容は入学後の専攻分野を決定するものではありません。また、卒業研究は声楽・器楽（ピアノ）・作曲・音楽教育の中からの選択になります。

Ⅰ 新曲視唱

臨時記号を含む8小節程度の新曲視唱を1曲課します。予見は1分間です。予見終了後、ピアノで主和音と開始音を鳴らします。難易度等は以下の楽譜を参考にしてください。唱法は問いません。



Ⅱ 実技・選択

「声楽」または「ピアノ」または「鍵盤楽器以外の器楽」により、5分以内の任意の1曲（自作曲も含む）を暗譜で演奏してください。弾き歌い・弾き語りも含みます。いずれも反復記号がある場合は省略して演奏してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器の範囲を次のとおりとします。

フルート、オーボエ、クラリネット、（種類は問わない）、サクソフォン（種類は問わない）、バスーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、スネアドラム、マリンバ（ハ〜4点ハの4オクターブ）、バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、リコーダー（種類は問わない）、アコースティックギター（種類は問わない）、三味線、尺八、鼓。

上記に該当しない楽器で受験を希望する場合は学務部入試チームにお問い合わせください。

「注」

- (1) 各自が選択した実技の内容（「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した場合は楽器名）、曲名などの必要事項を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。なお、「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、伴奏がある曲を選択しても試験では伴奏をつけずに審査します。
- (2) 演奏する楽譜（声楽の場合はピアノ伴奏譜）を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。
- (3) 演奏時間が5分以上の曲を選択してもかまいません。その場合は、演奏を途中で止めることがありますが、採点には影響ありません。
- (4) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験し、長休符を含む楽曲を演奏する場合は、試験では楽譜どおりの休符の長さにする必要はありません。適宜、休符を短くして演奏してください。
- (5) 「鍵盤楽器以外の器楽」で受験する場合は、楽器は原則として持参してください。

Ⅲ 実技・指定

Ⅱ 実技・選択で「声楽」を選択した受験生は①を、「ピアノ」を選択した受験生は②を、「鍵盤楽器以外の器楽」を選択した受験生は①または②のいずれかを受験してください。

①ピアノ

J. S. バッハ作曲「二声のインヴェンション」の中から任意の1曲を演奏してください。演奏は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。反復記号がある場合は省略して演奏してください。

「注」

- (1) 選曲した曲の曲名(番号)、調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。

②声 楽

次の a. ～g. の中から任意の1曲を1番の歌詞のみ歌唱してください。歌唱は暗譜でなくてもかまいませんが、その場合は各自が楽譜を用意してください。なお、歌唱にあたって調性は自由としますが、「注」(3)に記載のとおり、指定された出版社の中から選択するようにしてください。

- a. 赤とんぼ(山田耕筰 作曲)
- b. 荒城の月(滝廉太郎 作曲)
- c. 早春賦(中田章 作曲)
- d. 夏の思い出(中田喜直 作曲)
- e. 花(滝廉太郎 作曲)
- f. 花の街(團伊玖磨 作曲)
- g. 浜辺の歌(成田為三 作曲)

「注」

- (1) 試験当日のピアノ伴奏者は大学で用意します。
- (2) 選択した作曲者名、曲名、調性を三重大学受験生応援サイトに掲載予定の「選択曲目等申告書」に記入のうえ出願確認票とともに提出してください。
- (3) 原調・移調に関わらず受験曲のピアノ伴奏譜(音楽之友社、全音楽譜出版社、カワイ出版社のいずれか)を1ページの大きさA4判にコピーし、見開きになるように横一連に貼り付け、出願時に提出する出願確認票とともに2部提出してください。

【美術教育コース】

素描試験を実施します。

※鉛筆等、描画用具を持参してください。

※モチーフ、画用紙は本学で用意します。

【保健体育コース】

走・跳・投などの基礎的体力、運動能力に関する下記の実技検査

[50メートル走、ハンドボール投げ、反復横とび、垂直とび、20メートルシャトルラン]

*5種目すべてを受験してください。なお、評価の対象は記録上位の3種目とします。

「注」

- (1) 屋内・屋外で運動のできる用意をしてください。
- (2) スパイクシューズ等の使用は認めません。
- (3) 50メートル走は天候により立ち幅とびに変更する場合があります。
- (4) あらかじめ各自で傷害保険に加入してください。
- (5) あらかじめ各自で健康診断を受けてください。

(6) 工学部総合工学科建築学コース「立体スケッチ」(後期日程)の問題例・評価基準について

問題例

- 1) 配付された立体模型は、ひとつの正四角柱を大・小に分割したものです。この二体を机の上で自由に組み合わせて配置し、バランスのよい美しい構成をつくりなさい。二体は接触していても、していなくてもかまいません。
- 2) 1) で出来上がった形を解答用紙に鉛筆で描画しなさい。二体の模型の全体を描くこと。陰影や背景などによって立体感をつけること。用紙(A4判)は縦長に使っても横長に使ってもかまいません。

評価基準

以下の5つの評価項目について、それぞれ0点または1点で評価し、合計4点以上を面接及び大学入学共通テストの成績による合否判定の対象とします。

① 立体の構成力

二体がバラバラで無関係な配置のもの、元の一体の正四角柱のままのもの(構成放棄)、重力空間において非現実的ないし不安定なものは、低く評価します。

② 画面の構成力

紙面の一部だけに小さく描いたもの、紙面から大幅にはみ出したもの、ひとつの立体にもうひとつの立体がほとんど隠れてしまっているものは、低く評価します。

③ 立体の観察力

比例が大幅に崩れて(扁平、細長すぎるなど)いるもの、基盤面の平面性が失われているものは、低く評価します。

④ 立体の表現力

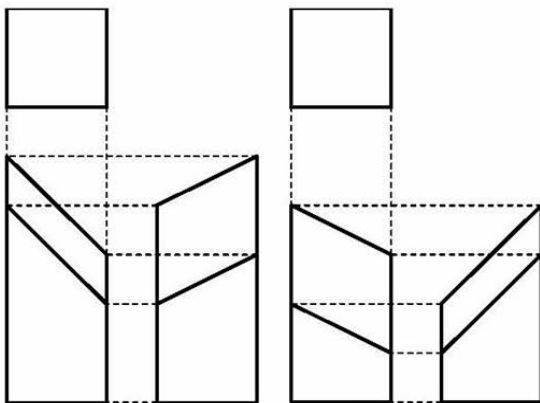
陰影などを利用して立体感を出そうと試みていないもの、陰影が相互におおきく矛盾しているものは、低く評価します。

⑤ 集中力, クラフトマンシップ

試験時間をフル活用して精密な作品を懸命に仕上げようとしていないもの、試験時間に対して描画内容が僅少・貧弱なもの、筆致が乱雑なもの、重要部分を消すなど能力隠蔽の痕跡があるものは、低く評価します。

「注」

1. 問題例は例示であり、このとおり出題されるとは限りません。
2. 描画用具は黒鉛筆(2B~6B)、消しゴム(練り消しゴムを含む)、鉛筆削りとします。なお、描画用具は、試験当日各自で必ず持参してください。
3. 立体模型は、ひとつの正四角柱(正方形底面の1辺の長さ40mm、高さ120mm)を大・小に分割したものです。次に示すのはその一例です。検査では正四角柱の切断面が異なる数種の模型をランダムに配付します。模型には製作上のわずかな個体差があります。



(大) (小)
立体模型の三面図の一例



立体模型の写真

(7) 小論文の出題方針・内容

後期日程で実施する小論文の出題方針・内容は下記のとおりです。

学部	学科・課程・コース		出題方針・内容
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育コース	国語・国語教育に関する課題について論述（1,000～1,200字程度）させ、思考力、表現力などを総合的に評価します。
		特別支援教育コース	今日的な教育・福祉・医療などに関わる課題を提示して論述（1問あたり800～1,200字程度）させ、思考力、判断力、表現力などを総合的に評価します。
医学部	医 学 科		人間、健康、医療、生命科学、時事問題などに関わる課題を提示して論述させ、洞察力、論理構成力、表現力などを総合的に評価します。 なお、英語の理解力を必要とするものを含みます。
工学部	総合工学科	情報工学コース	情報処理関連技術における社会的課題について論述させ、思考力、論理構成力などを総合的に評価します。

(8) ペーパーインタビューの出題方針・内容

後期日程で実施するペーパーインタビューの出題方針・内容は下記のとおりです。

学部	学科・課程・コース		出題方針・内容
生物資源学部	生物資源学科	農林環境科学コース 海洋生物資源学コース 生命化学コース	主体性、多様性、協働性を多面的・総合的に評価するため、志望理由や学修への意欲等を問う記述試験を行います。

(9) 2段階選抜

医学部医学科では、志願者数が募集人員に対して次の倍率を超えた場合のみ実施します。

（倍率については、緩和することがあります。）

学科	日程	前期日程	後期日程
	医学部医学科		5倍

第1段階選抜は、大学入学共通テストの成績により行い、その合格者を対象に個別学力検査等を実施し、最終的な合格者を決定します。

6. 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しています。

- (1) 本学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に沿った選抜を実現するため、必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧は、以下の「入試過去問題活用宣言」ホームページをご確認ください。
URL: <https://www.nyushikakomon.jp/>
- (3) 入試過去問題は、そのまま使用する場合も一部改変して使用する場合があります。また、必ず使用するとは限りません。
- (4) 入試過去問題を使用した場合は、全ての入学者選抜終了後、本学受験生応援サイトにて公表します。

7. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等のある者に対しては、受験及び修学上の配慮が必要となる場合がありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談の時期後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障害等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学に関してより良い方法やあり方を模索するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

事前相談の対象となる者【参考】

区 分	対象となる者
① 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障害が高度な者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由者に関する配慮を必要とする者
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
⑥ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

「注」 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 受験上の配慮の例

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ・試験場への乗用車の入構 | ・試験室を別室に設定 |
| ・車椅子の使用 | ・座席を最前列/最後列/出入口近く等に設定 |
| ・補聴器の使用 | ・試験室を障害者用トイレ近くに設定 |
| ・連絡事項の文書による伝達 | ・試験時間の延長 |

(2) 申請方法

電話によりあらかじめ学務部入試チームに連絡した上で、本学受験生応援サイトの「障害等のある入学志願者の出願前相談申請について」より申請してください。

<URL> <https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/disabled-person/>



また、参考として「医師の診断書（写）」、「障害者手帳（写）」、「大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写）」等をメールにて提出してください。

(3) 申請先

三重大学学務部入試チーム

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 TEL：059-231-5538

E-mail：nyusiteam@ab.mie-u.ac.jp

(4) 相談の時期（土・日・祝日を除く）

- ① 一般選抜に出願する場合・・・・・・・・・・・・・・・・令和8年12月14日（月）まで
- ② 一般選抜以外の選抜に出願する場合・・・・・・・・・・・・・・・・各募集要項参照

三重大学の取り組み

三重大学では、「三重大学における障害のある学生の支援に関する基本方針」を定めており、各学部および学内関連組織と連携を図りながら、学生支援に取り組んでいます。詳細は以下のウェブページをご参照ください。

URL：<https://www.mie-u.ac.jp/support/education/shogai-shien-policy.html>

8. 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

- A) 入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- B) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

<返還請求の方法>

三重大学受験生応援サイト (<https://www.mie-u.ac.jp/exam/faculty/folder/>)に掲載されている「入学検定料の返還について」にしたがって、返還手続きを速やかに行ってください。



返還には、「出願受付番号」が必要になりますので、「出願確認票（本人控え）」等を大切に保管してください。

また、出願書類受付後に大学入学共通テストの受験教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した志願者に対しては、入学検定料（17,000円）のうち、13,000円を返還します。

なお、該当者に対しては、出願無資格者である旨を通知するとともに、入学検定料の返還手続きについてお知らせします。

9. 入学検定料の免除について

三重大学（以下「本学」という。）では、地震、事故及び台風等で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、次のとおり入学検定料の免除の特例措置を講じます。

[対象者]

令和8年4月以降、災害救助法(昭和22年法律第118号)の適用を受けた地域で被災した者のうち、次のいずれかに該当するものとする。

- ①主たる学資負担者が所有する自宅家屋等が全壊、大規模半壊、半壊又は流出したもの
- ②主たる学資負担者が死亡又は行方不明となったもの
- ③主たる学資負担者が失職した場合
- ④前三号に準ずる者であって、学長が相当と認めたもの

上記に該当される方は、「検定料免除申請書」を本学ウェブサイト「受験生応援サイト」に掲載されている「入学検定料免除の特例措置について」からダウンロードし、関係書類を添え出願受付開始の1週間前までに（必着）申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部入試チーム（059-231-9063）まで連絡してください。

10. 学生募集要項等の発表時期・大学案内等の資料請求方法について

(1) 発表時期

令和9年度の募集人員、個別学力検査等の実施期日、その他必要な事項を記載した学生募集要項については、次のとおり発表する予定です。

- a. 一般選抜学生募集要項（全学部共通）・・・・・・・・・・・・・・・・・・11月上旬
- b. 学校推薦型選抜学生募集要項（全学部共通）・・・・・・・・・・・・・・・・8月下旬
- c. 総合型選抜学生募集要項（全学部共通）・・・・・・・・・・・・・・・・7月上旬

※冊子体での配布は行いませんので、三重大学受験生応援サイトから閲覧またはダウンロードしてください。なお、上記aについては、テレメールサイトでの冊子体の配布を行っております
三重大学受験生応援サイト：<https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>



(2) 請求方法

ア. テレメールで請求する場合



[請求手順]

①テレメールのサイトをご利用ください。

 <p>テレメール</p>	<p>https://telemail.jp 右記の二次元バーコードからもアクセスできます。 この場合は下記②の資料請求番号の入力は不要です。</p>	
--	---	---

②希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	発送開始日（予定）
三重大学案内	5 6 4 3 8 2	8月上旬
入学者選抜要項	5 8 4 3 8 2	8月上旬
三重大学案内と入学者選抜要項	5 6 4 3 5 2	8月上旬
一般選抜学生募集要項	5 8 4 3 5 2	12月上旬
人文学部案内	5 8 4 3 7 2	随時発送中
医学部看護学科案内	5 4 4 3 8 2	随時発送中
工学部案内	5 4 4 3 9 2	随時発送中
生物資源学部案内	5 6 4 5 7 2	随時発送中
生物資源学部教員紹介パンフレット	7 0 7 0 8 2	随時発送中

※ 教育学部案内および医学部医学科案内は、三重大学受験生応援サイトから閲覧またはダウンロードしてください。

三重大学受験生応援サイト：<https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>

③ガイダンスに従って登録してください。

資料は通常、発送日からおおむね3～5日でお届けできます。
土曜や日曜、祝日をまたぐ場合は遅くなる場合があります。
また、地域や郵便事情によってはお届けに1週間程度要する場合があります。
なお、16時までの受付は当日発送、16時よりあとの受付は翌日発送となります。

資料の料金は、お届けする資料に同封の支払い方法をご確認のうえ、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。

料金のお支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い（LINE Pay, au PAY）」「携帯キャリア払い」「PayPay」「クレジットカード払い」がご利用になれます。

なお、支払い時に手数料として、コンビニ支払いとスマホアプリの請求書支払いは118円、携帯キャリア払い、PayPayクレジットカード払いは30円が別途必要です。

携帯キャリア払い、PayPay、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で、複数資料の料金を同時に支払うこともできます。



※ テレメールで請求する場合のお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター（株式会社フロムページ）

TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

イ. モバっちょで請求する場合

インターネット（携帯電話・スマートフォン・パソコン）をご利用ください。

	<p>https://djc-mb.jp/mie-u3/ パソコン・スマートフォン・携帯電話とも共通アドレスです。 携帯電話・スマートフォンなら、右記のQRコードからも アクセスできます。</p>	
---	--	---

受付から2～5日程度で発送されます。ただし、発送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。

※ モバっちょで請求する場合のお問い合わせ先

モバっちょカスタマーセンター（大学情報センター株式会社）

TEL 050-3540-5005（平日10:00～18:00）

11. 学校推薦型選抜について

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-A】【推薦Ⅰ-B】

実施学部・学科名	人文学部 法律経済学科		
募 集 人 員	区分・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	推薦Ⅰ-A	10名	普通科，理数に関する学科，外国語に関する学科，国際関係に関する学科，その他普通科に準ずると認められる学科
	推薦Ⅰ-B	3名	総合学科，商業に関する学科，情報に関する学科
出 願 要 件	現代社会の課題に取り組む意欲のある者で，下記の要件を満たし，高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき，合格した場合入学することを確約できるものとする。		
	推薦Ⅰ-A	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月に卒業見込みの者（注1）で学習成績概評がA段階であり，実用英語技能検定準2級以上（日本英語検定協会）を取得しているもの。</p> <p>なお，1高等学校若しくは1中等教育学校から推薦できる人数は，2名以内とします。</p> <p>（注1）学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき，令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校のこれらの学科を卒業した者又は卒業見込みの者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設のこれらの学科に準ずる当該課程を令和8年度中に修了した者又は修了見込みの者を含みます。</p>	
推薦Ⅰ-B	<p>高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者（注2）で学習成績概評がA段階であり，下記のいずれかの資格試験に合格しているもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定準2級以上（日本英語検定協会） ・簿記検定2級以上（日商） ・簿記検定1級（全商） ・情報処理検定ビジネス情報部門1級（全商） ・ITパスポート試験（情報処理推進機構） ・基本情報技術者試験（情報処理推進機構） ・応用情報技術者試験（情報処理推進機構） <p>なお，1高等学校若しくは1中等教育学校から推薦できる人数は，2名以内とします。</p> <p>（注2）学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき，令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校のこれらの学科を卒業した者又は卒業見込みの者を含みます。</p>		
選 抜 方 法 等	推薦Ⅰ-A 推薦Ⅰ-B	調査書，推薦書，志願理由書，課題作文及び面接の結果を総合して行います。	
出 願 期 間	推薦Ⅰ-A 推薦Ⅰ-B	令和8年11月2日（月） ～ 11月9日（月）	
選 抜 期 日	推薦Ⅰ-A 推薦Ⅰ-B	令和8年11月21日（土）	
合 格 発 表 日	推薦Ⅰ-A 推薦Ⅰ-B	令和8年12月11日（金）	
そ の 他	この入試に関する詳細は，8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。		

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ】

実施学部名	教育学部 学校教育教員養成課程				
募集人員	学校教育コース <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 0 10px;">教育学専攻</td> <td style="text-align: right; padding: 0 10px;">3名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 0 10px;">教育心理学専攻</td> <td style="text-align: right; padding: 0 10px;">3名</td> </tr> </table>	教育学専攻	3名	教育心理学専攻	3名
教育学専攻	3名				
教育心理学専攻	3名				
出願要件	下記の要件を満たし、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合入学することを確約できる者とする。 なお、1高等学校若しくは1中等教育学校から推薦できる人数は、学校教育コースについては各専攻につき1名とする。				
	<p>学校教育コース 教育学専攻 下記各号のいずれかに該当する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり教育学の知見をベースとして学校教育場面の教育・制度・組織に関する強い関心と意欲を持つもの。</p> <p>学校教育コース 教育心理学専攻 下記各号のいずれかに該当する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり心理学の知見をベースとして学校教育場面での発達支援に関する強い関心と意欲を持つもの。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p>				
選抜方法等	小論文、面接、推薦書及び調査書等の結果を総合して行います。 教員志望確認書を総合評価として利用します。				
出願期間	令和8年11月2日（月） ～ 11月9日（月）				
選抜期日	令和8年11月21日（土） [11月22日（日）（志願者多数の場合のみ）]				
合格発表日	令和8年12月11日（金）				
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。 なお、推薦Ⅰ、推薦Ⅱ及び推薦Ⅱ-地域推薦は重複して出願することはできません。				

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

実施学部名	教育学部 学校教育教員養成課程								
募集人員	家政教育コース（初等教育選修） 3名								
出願要件	<p>下記の要件を満たし、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合入学することを確約できる者とする。</p> <p>なお、1高等学校若しくは1中等教育学校から推薦できる人数に制限はありません。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記各号のいずれかに該当する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり家政教育に強い関心と意欲を持つもの</p>								
選抜方法等	<p>[第1次選考] 令和9年度大学入学共通テストの成績に基づいて合格者を決定し、調査書、推薦書及び志願理由書は合否判定の参考とします。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国</td> </tr> <tr> <td>地歴 公民 理</td> <td> 「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2 「公、倫」・「公、政経」から1 【地歴、公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1 </td> </tr> <tr> <td>数 外 情</td> <td> 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目又は7教科8科目]</p> <p>(注) 指定の教科・科目を超えて受験した場合には、高得点の教科・科目の成績を採用します。 『「地理歴史」「公民」』から2つ、『理科(「物理」「化学」「生物」「地学」)』から2つ受験した場合は『「地理歴史」「公民」』及び「理科」それぞれの第1解答科目を採用した後、第2解答科目は高得点の科目の得点を採用します。</p> <p>[第2次選考] 第1次選考に合格した者について、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の結果を総合して行います。 教員志望確認書を総合評価として利用します。</p>	教科	科目名等	国	国	地歴 公民 理	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2 「公、倫」・「公、政経」から1 【地歴、公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1	数 外 情	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情
教科	科目名等								
国	国								
地歴 公民 理	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2 「公、倫」・「公、政経」から1 【地歴、公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴、公民から2科目選択した場合】 「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1								
数 外 情	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情								
出願期間	令和8年12月11日(金) ～ 12月22日(火)								
選抜期日	[第1次選考]令和9年2月4日(木) (選考結果通知) [第2次選考]令和9年2月7日(日)								
合格発表日	令和9年2月10日(水)								
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。 なお、推薦Ⅰ、推薦Ⅱ及び推薦Ⅱ-地域推薦は重複して出願することはできません。								

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ-地域推薦（三重県南部地域）】

実施学部名	教育学部 学校教育教員養成課程									
募集人員	若干名 <ul style="list-style-type: none"> 国語教育コース（初等教育選修） 社会科教育コース（初等教育選修） 数学教育コース（初等教育選修） 理科教育コース（初等教育選修） 音楽教育コース（初等教育選修） 美術教育コース（初等教育選修） 保健体育コース（初等教育選修） 技術・ものづくり教育コース（初等教育選修） 家政教育コース（初等教育選修） 英語教育コース（初等教育選修） 学校教育コース（教育学専攻，教育心理学専攻） 	※地域推薦（三重県南部地域）の合格者は、各コース1名以内、合計5名以内とします。また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。								
出願要件	(1) 高等学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者 ※1 (2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度及び令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 ※2 上記(1)，(2)のいずれかに該当し、合格した場合入学することを確約でき、また次の要件を満たす者。 なお、1 高等学校等から推薦できる人数は5名以内としますが、第1志望のコースに2名以上出願することはできません。 1. 鳥羽市，志摩市，南伊勢町，大紀町，大台町，紀北町，尾鷲市，熊野市，御浜町，紀宝町に居住し、同市町の高等学校等※3を卒業した者又は卒業見込みの者で、三重県南部地域の小学校教育に高い関心と強い意欲を持ち、将来教員として同市町に定着する意志の強い者 2. 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 3. 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 4. 居住する市町の教育委員会が行う面接により、本課程の学生としてふさわしい意欲・資質・適性等を備えている者であると評価され、推薦を受けた者 5. 令和9年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 6. 合格した場合、三重県南部地域において、将来教員として定着することについて誓約書を提出する者 7. 合格した場合、居住する市町の奨学金（実施している場合）へ応募する者									
選抜方法等	令和9年度大学入学共通テストの成績，面接，出願書類及び小論文又は実技に基づいて選抜します。 ○大学入学共通テストの利用教科・科目 <table border="1" data-bbox="379 1406 1433 1818" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">教科</th> <th style="width: 85%;">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国</td> </tr> <tr> <td>地歴 公民 理</td> <td> 「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」から1又は2 } から1又は2 「公，倫」・「公，政経」から1 【地歴，公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴，公民から2科目選択した場合】 「物基／化基／生基／地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1 </td> </tr> <tr> <td>数 外 情</td> <td> 「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目又は7教科8科目]</p> (注) 指定の教科・科目数を超えて受験した場合には、高得点の教科・科目の成績を採用します。 『「地理歴史」「公民」』から2つ，『理科（「物理」「化学」「生物」「地学」）』から2つ受験した場合は『「地理歴史」「公民」』及び「理科」それぞれの第1解答科目を採用した後，第2解答科目は高得点の科目の得点を採用します。 国語教育，社会科教育，数学教育，理科教育，技術・ものづくり教育，家政教育，英語教育，学校教育の各コースは小論文及び面接を課し，音楽教育，美術教育，保健体育の各コースは実技及び面接を課します。なお，小論文及び実技については総合評価とします。		教科	科目名等	国	国	地歴 公民 理	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」から1又は2 } から1又は2 「公，倫」・「公，政経」から1 【地歴，公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴，公民から2科目選択した場合】 「物基／化基／生基／地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1	数 外 情	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情
教科	科目名等									
国	国									
地歴 公民 理	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」から1又は2 } から1又は2 「公，倫」・「公，政経」から1 【地歴，公民から1科目選択した場合】 「物」・「化」・「生」・「地」から2 【地歴，公民から2科目選択した場合】 「物基／化基／生基／地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1									
数 外 情	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情									

出 願 期 間	令和8年12月11日(金) ～ 12月22日(火)
選 抜 期 日	令和9年2月7日(日)
合 格 発 表 日	令和9年2月10日(水)
そ の 他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。 なお、推薦Ⅰ、推薦Ⅱ及び推薦Ⅱ-地域推薦は重複して出願することはできません。

- ※1 令和8年3月に高等専門学校3年次を修了した者及び令和9年3月に高等専門学校3年次を修了見込みの者を含む。また、令和8年3月に特別支援学校の高等部を修了した者及び令和9年3月に特別支援学校の高等部を修了見込みの者を含む。
- ※2 令和7年度中に高等専門学校3年次を修了した者及び令和8年度中に高等専門学校3年次を修了見込みの者を含む。また、令和7年度中に特別支援学校の高等部を修了した者及び令和8年度中に特別支援学校の高等部を修了見込みの者を含む。
- ※3 南伊勢高校の度会校舎は度会郡度会町に所在するが、南伊勢高校の一部ということで対象とする。

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ-地域推薦（三重県全域）】

実施学部名	教育学部 学校教育教員養成課程																		
募集人員	<p>若干名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <ul style="list-style-type: none"> 国語教育コース（初等教育選修） 社会科教育コース（初等教育選修） 数学教育コース（初等教育選修） 理科教育コース（初等教育選修） 音楽教育コース（初等教育選修） 美術教育コース（初等教育選修） 保健体育コース（初等教育選修） 技術・ものづくり教育コース（初等教育選修） 家政教育コース（初等教育選修） 英語教育コース（初等教育選修） 特別支援教育コース 幼児教育コース 学校教育コース（教育学専攻，教育心理学専攻） <div style="width: 30%; padding-left: 20px;"> <p>※地域推薦（三重県全域）の合格者は、前期日程初等教育選修の募集人員（選修の別がないコースは前期日程の募集人員）が5名以下のコースは1名以内、6名以上の場合は2名以内とします。また、合格者があった場合は前期日程の定員を充当します。</p> </div> </div>																		
出願要件	<p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者 ※1</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者 ※2</p> <p>上記(1)，(2)のいずれかに該当し、合格した場合入学することを確約でき、また次の要件を満たす者。</p> <p>なお、1 高等学校等から推薦できる人数は3名以内としますが、1つのコースに2名以上出願することはできません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 三重県に居住し、同県高等学校等を卒業した者又は卒業見込みの者で、三重県の教育に高い関心と強い意欲を持ち、将来教員として同県に定着する意志の強い者 2. 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 3. 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 4. 令和9年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合、将来、三重県において、教員または保育士として定着することについて誓約書を提出する者 																		
選抜方法等	<p>令和9年度大学入学共通テストの成績、面接、出願書類及び小論文又は実技に基づいて選抜します。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td rowspan="2">「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2</td> </tr> <tr> <td>公民</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「公、倫」・「公、政経」から1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数</td> <td>【地歴、公民から1科目選択した場合】</td> </tr> <tr> <td>「物」・「化」・「生」・「地」から2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外</td> <td>【地歴、公民から2科目選択した場合】</td> </tr> <tr> <td>「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">情</td> <td>「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」</td> </tr> <tr> <td>「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目又は7教科8科目]</p> <p>(注) 指定の教科・科目を超えて受験した場合には、高得点の教科・科目の成績を採用します。</p> <p>『「地理歴史」「公民」』から2つ、『理科（「物理」「化学」「生物」「地学」）』から2つ受験した場合は『「地理歴史」「公民」』及び「理科」それぞれの第1解答科目を採用した後、第2解答科目は高得点の科目の得点を採用します。</p> <p>国語教育，社会科教育，数学教育，理科教育，技術・ものづくり教育，家政教育，英語教育，特別支援教育，幼児教育，学校教育の各コースは小論文及び面接を課し，音楽教育，美術教育，保健体育の各コースは実技及び面接を課します。また，英語教育コースについては，英語の学力を見るために，一部，英語による面接を含みます。なお，小論文及び実技については総合評価とします。</p>	教科	科目名等	国	国	地歴	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2	公民	理	「公、倫」・「公、政経」から1	数	【地歴、公民から1科目選択した場合】	「物」・「化」・「生」・「地」から2	外	【地歴、公民から2科目選択した場合】	「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1	情	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1
教科	科目名等																		
国	国																		
地歴	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」から1又は2 } から1又は2																		
公民																			
理	「公、倫」・「公、政経」から1																		
数	【地歴、公民から1科目選択した場合】																		
	「物」・「化」・「生」・「地」から2																		
外	【地歴、公民から2科目選択した場合】																		
	「物基/化基/生基/地基」・「物」・「化」・「生」・「地」から1																		
情	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」																		
	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1																		

	<p>※ 志願者数が10名程度を超えたコースのみ、2段階選抜を実施します。 なお、第1段階選抜は大学入学共通テスト（国語100、地歴・公民・理科50×3、数学100、外国語100、情報25の475点満点）の成績により行います。 2段階選抜実施状況は三重大学受験生応援サイトに掲載します。</p>
出 願 期 間	令和8年12月11日（金） ～ 12月22日（火）
選 抜 期 日	<p>[第1次選考]（実施する場合）令和9年2月4日（木） （選考結果通知） [第2次選考] 令和9年2月7日（日）</p>
合 格 発 表 日	令和9年2月10日（水）
そ の 他	<p>この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。 なお、推薦Ⅰ、推薦Ⅱ及び推薦Ⅱ-地域推薦は重複して出願することはできません。</p>

※1 令和8年3月に高等専門学校3年次を修了した者及び令和9年3月に高等専門学校3年次を修了見込みの者を含む。また、令和8年3月に特別支援学校の高等部を修了した者及び令和9年3月に特別支援学校の高等部を修了見込みの者を含む。

※2 令和7年度中に高等専門学校3年次を修了した者及び令和8年度中に高等専門学校3年次を修了見込みの者を含む。また、令和7年度中に特別支援学校の高等部を修了した者及び令和8年度中に特別支援学校の高等部を修了見込みの者を含む。

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

実施学部・学科名	医学部 医学科																
募集人員	40名 地域枠30名（地域枠A：25名程度，地域枠B：5名程度）を含みます。																
出願要件	<p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき，令和7年度中及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し，次の要件を満たすものとする。</p> <p>① 将来の医師及び医学研究者にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感及び健康状態について，高等学校長若しくは中等教育学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>② 高等学校若しくは中等教育学校における学習成績概評値がA段階の者</p> <p>③ 合格した場合入学することを確約できる者</p> <p>④ 地域枠志望者については，卒業後は三重県の医療・医学に貢献することを確約できる者</p> <p>⑤ 地域枠B志望者については，卒業後は指定する診療科（内科，外科，救急科，総合診療科）へ従事することを確約できる者</p> <p>※診療科指定については，三重大学受験生応援サイト及び学校推薦型選抜学生募集要項をご参照ください。</p> <p>なお，地域枠志望者については，三重県医師修学資金への入学初年度からの応募を要件とします。</p>																
選抜方法等	<p>[第1次選考]</p> <p>令和9年度大学入学共通テストの成績に基づいて募集人員の2倍程度までの合格者を決定し，調査書，推薦書，志願理由書及び所信書は合否判定の参考とします。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td rowspan="2">「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 } から1</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公，倫」・「公，政経」</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物」・「化」・「生」から2</td> </tr> <tr> <td>外情</td> <td>「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">[6教科8科目]</td> </tr> </tbody> </table> <p>「注」 指定の教科・科目数を超えて受験した場合には，高得点の教科・科目の成績を採用します。ただし，『「地理歴史」「公民」』において複数科目を受験した場合は，第1解答科目の得点を採用します。</p> <p>については，『「地理歴史」「公民」』において複数科目を受験する場合は，上記の指定された科目の1つを第1解答科目とする必要があります。</p> <p>[第2次選考]</p> <p>第1次選考に合格した者について，小論文及び面接の結果を総合して行います。</p>	教科	科目名等	国	国	地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 } から1	公民	「公，倫」・「公，政経」	数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」	理	「物」・「化」・「生」から2	外情	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1	[6教科8科目]	
教科	科目名等																
国	国																
地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 } から1																
公民		「公，倫」・「公，政経」															
数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」																
理	「物」・「化」・「生」から2																
外情	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1																
[6教科8科目]																	
出願期間	令和8年12月11日（金）～12月22日（火）																
選抜期日	[第1次選考]令和9年2月4日（木）（選考結果通知） [第2次選考]令和9年2月7日（日）・8日（月）																
合格発表日	令和9年2月10日（水）																
その他	<p>(1) 三重県の医療に積極的に参加する意志のある者を希望します。</p> <p>(2) 地域枠Bは1市・町から推薦できる人数は2名以内とします。</p> <p>(3) この入試に関する詳細は，8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。</p>																

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

実施学部・学科名	医学部 看護学科														
募集人員	看護学科 25名（地域枠15名程度を含みます。）														
出願要件	<p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し、次の要件を満たすものとする。</p> <p>① 将来の看護職者及び看護学研究者にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感について、高等学校長若しくは中等教育学校長が責任を持って推薦できる者 ② 高等学校若しくは中等教育学校における全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ③ 令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学科が指定した教科・科目を受験する者 ④ 合格した場合入学することを確約できる者 ⑤ 地域枠については、卒業あるいは卒業見込みの高等学校若しくは中等教育学校の所在地が三重県内にあること、又は、所在地が三重県外であっても、出願時において、出願予定者若しくは出願予定者を現に扶養する者が3年以上三重県内に居住している者 ⑥ 地域枠については、卒業後は三重県の医療・保健に貢献することを確約できる者 なお、地域枠にて出願し合格した者は、地域枠による入学者として取り扱います。</p>														
選抜方法等	<p>[第1次選考] 令和9年度大学入学共通テストの成績に基づいて募集人員の1.5倍程度までの合格者を決定し、調査書、推薦書及び志願理由書は合否判定の参考とします。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" data-bbox="379 1128 1347 1435"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 1128 472 1178">教科</th> <th data-bbox="472 1128 1347 1178">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1178 472 1211">国</td> <td data-bbox="472 1178 1347 1211">国</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1211 472 1272">地歴 公民</td> <td data-bbox="472 1211 1347 1272">「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 } から1 「地総/歴総/公」・「公、倫」・「公、政経」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1272 472 1305">数</td> <td data-bbox="472 1272 1347 1305">「数Ⅰ、数A」・「数Ⅱ、数B、数C」から1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1305 472 1344">理</td> <td data-bbox="472 1305 1347 1344">「物基/化基/生基/地基」(注2)・「物」・「化」・「生」から1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1344 472 1404">外 情</td> <td data-bbox="472 1344 1347 1404">「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1404 1347 1435" style="text-align: right;">[6教科6科目]</td> </tr> </tbody> </table> <p>「注」 1. 指定の教科・科目数を超えて受験した場合には、高得点の教科・科目の成績を採用します。 ただし、『「地理歴史」「公民」』及び「理科」において複数科目を受験した場合は、それぞれ第1解答科目の成績を採用します。 2. 「物基/化基/生基/地基」を選択する場合は、地学基礎を除く「物理基礎/化学基礎/生物基礎」から2つを選択してください。</p> <p>[第2次選考] 第1次選考に合格した者について、面接の結果にて行います。</p>	教科	科目名等	国	国	地歴 公民	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 } から1 「地総/歴総/公」・「公、倫」・「公、政経」	数	「数Ⅰ、数A」・「数Ⅱ、数B、数C」から1	理	「物基/化基/生基/地基」(注2)・「物」・「化」・「生」から1	外 情	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情	[6教科6科目]	
教科	科目名等														
国	国														
地歴 公民	「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 } から1 「地総/歴総/公」・「公、倫」・「公、政経」														
数	「数Ⅰ、数A」・「数Ⅱ、数B、数C」から1														
理	「物基/化基/生基/地基」(注2)・「物」・「化」・「生」から1														
外 情	「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情														
[6教科6科目]															
出願期間	令和8年12月11日（金）～12月22日（火）														
選抜期日	[第1次選考]令和9年2月4日（木）（選考結果通知） [第2次選考]令和9年2月8日（月）														
合格発表日	令和9年2月10日（水）														
その他	<p>(1) 三重県の医療・保健に積極的に参加する意志のある者を希望します。 (2) 1高等学校若しくは1中等教育学校から推薦できる人数に、制限はありません。 (3) この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。</p>														

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-A】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科		
募集人員	コース・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	機械工学コース	5名	全学科
出願要件	<p>高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し、成績が優秀で、次の要件を満たす者としてします。</p> <p>① 特に機械工学に強い関心と勉強意欲を有する者</p> <p>② 高等学校若しくは中等教育学校等における学習成績概評がB段階以上の者</p> <p>③ 1 高等学校若しくは中等教育学校から推薦できる人数は3名までとします</p>		
選抜方法等	<p>調査書、推薦書、小論文及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>面接においては、機械工学での適性を問うと共に、英語・数学・理科（物理）にかかわる学力を問います。</p>		
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月9日（月）		
選抜期日	令和8年11月21日（土）[11月22日（日）（志願者多数の場合のみ）]		
合格発表日	令和8年12月11日（金）		
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。		

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦 I-B】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科		
募集人員	コース・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	電気電子工学コース	5名	工業（電気電子）に関する学科
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校の工業（電気電子）に関する学科を令和9年3月に卒業見込みの者で、電気電子工学に関する専門分野を修める意欲を有し、合格した場合には入学を確約できる者クラスの成績が上位5%程度以内の者か次のいずれかの資格等に関する条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第二種電気主任技術者又は第三種電気主任技術者の合格若しくは法規を除く3科目の中で理論を含む2科目以上の合格 2. 応用情報処理技術者 3. 第一級陸上無線技術士の合格若しくは法規を除く3科目の中で1科目以上の合格 4. エネルギー管理士における電気分野の合格 5. ジュニアマイスター顕彰に係わる区分表の電気系、情報系、通信・無線系の類型に属する資格・検定等及び計算技術検定、情報技術検定、電気工事施工管理技術検定の上位3つの資格・検定等で40点以上 		
選抜方法等	書類審査(資格試験等の点数化を含む)及び面接の結果を総合的・多面的に判定して合格者を決定します。		
出願期間	令和8年11月2日(月) ～ 11月9日(月)		
選抜期日	令和8年11月21日(土)		
合格発表日	令和8年12月11日(金)		
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。		

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ-女子特別推薦】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科		
募集人員	コース・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	電子情報工学コース	女子8名	全学科
出願要件	<p>高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる女子とします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し、成績が優秀で、次の要件を満たす者とします。</p> <p>① 科学技術（特に半導体やデジタル・情報分野）に強い関心と勉強意欲を有する者</p> <p>② SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校を卒業若しくは卒業見込みの者、あるいは先進的な科学技術等の課外活動に積極的に取り組んでいる者</p> <p>③ 高等学校若しくは中等教育学校等における数学、理科（物理基礎、物理又は化学基礎、化学）及び外国語（英語）のそれぞれの評定平均値が3.5以上の者</p> <p>④ 1 高等学校若しくは中等教育学校から推薦できる人数は2名までとします。</p>		
選抜方法等	書類審査（調査書）、科学技術に関する活動及び志望動機に関する面接の結果を総合的・多面的に判定して合格者を決定します。		
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月9日（月）		
選抜期日	令和8年11月21日（土）		
合格発表日	令和8年12月11日（金）		
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。		

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科										
募集人員	コース・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科								
	機械工学コース	10名	全学科								
	情報工学コース	5名									
出願要件	<p>高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる者としてします。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度中及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し、成績が優秀で、次の要件を満たす者としてします。</p> <p>機械工学コース</p> <p>① 特に機械工学に強い関心と勉強意欲を有する者 ② 高等学校若しくは中等教育学校等における学習成績概評がB段階以上の者 ③ 1 高等学校若しくは中等教育学校から推薦できる人数に制限はありません</p> <p>情報工学コース</p> <p>① 特に情報工学に強い関心と勉強意欲を有する者 ② 高等学校若しくは中等教育学校等における学習成績概評がB段階以上の者 ③ 1 高等学校若しくは中等教育学校から推薦できる人数に制限はありません。</p>										
選抜方法等	<p>機械工学コース</p> <p>[第1次選考]</p> <p>令和9年度大学入学共通テスト（3教科5科目）の成績に基づき、募集人員の2倍程度の合格者を決定します。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" data-bbox="379 1444 1273 1691" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">教科</th> <th style="width: 85%;">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物」と「化」</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>「英」</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> <p>[第2次選考]</p> <p>第1次選考合格者に対し、調査書、推薦書、志願理由書及び面接の結果と第1次選考の結果を総合的・多面的に判定します。</p> <p>面接の評価によっては、総得点の順位にかかわらず不合格となることがあります。</p>			教科	科目名等	数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」	理	「物」と「化」	外	「英」
教科	科目名等										
数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」										
理	「物」と「化」										
外	「英」										

	<p>情報工学コース</p> <p>[第1次選考]</p> <p>令和9年度大学入学共通テスト(6教科8科目)の成績に基づき、募集人員の2倍程度の合格者を決定します。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" data-bbox="379 353 1289 792"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 353 512 409">教科</th> <th data-bbox="512 353 1289 409">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 409 512 454">国</td> <td data-bbox="512 409 1289 454">「国」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 454 512 499">地歴</td> <td data-bbox="512 454 1289 499">「地総, 地探」・「歴総, 日探」・「歴総, 世探」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 499 512 544">公民</td> <td data-bbox="512 499 1289 544">「地総/歴総/公」・「公, 倫」・「公, 政経」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 544 512 589">数</td> <td data-bbox="512 544 1289 589">「数Ⅰ, 数A」と「数Ⅱ, 数B, 数C」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 589 512 633">理</td> <td data-bbox="512 589 1289 633">「物」と「化」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 633 512 678">外</td> <td data-bbox="512 633 1289 678">「英」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 678 512 792">情</td> <td data-bbox="512 678 1289 792">「情」</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> <p>[第2次選考]</p> <p>第1次選考合格者に対し、書類審査及び面接の結果と第1次選考の結果を総合的・多面的に判定します。</p>	教科	科目名等	国	「国」	地歴	「地総, 地探」・「歴総, 日探」・「歴総, 世探」	公民	「地総/歴総/公」・「公, 倫」・「公, 政経」	数	「数Ⅰ, 数A」と「数Ⅱ, 数B, 数C」	理	「物」と「化」	外	「英」	情	「情」
教科	科目名等																
国	「国」																
地歴	「地総, 地探」・「歴総, 日探」・「歴総, 世探」																
公民	「地総/歴総/公」・「公, 倫」・「公, 政経」																
数	「数Ⅰ, 数A」と「数Ⅱ, 数B, 数C」																
理	「物」と「化」																
外	「英」																
情	「情」																
出 願 期 間	令和9年1月19日(火)～1月25日(月)																
選 抜 期 日	[第1次選考]令和9年2月4日(木) (選考結果通知) [第2次選考]令和9年2月8日(月)																
合 格 発 表 日	令和9年2月10日(水)																
そ の 他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。																

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）【推薦Ⅰ】

実施学部名	生物資源学部 生物資源学科	
募集人員	コース・募集人員	対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	農林環境科学コース	7名
	海洋生物資源学コース	2名
	生命化学コース	2名
出願要件	<p>高等学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合に入学することを確約できる者とする。</p> <p>(1) 高等学校を令和8年3月に卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和7年度及び令和8年度中に高等学校若しくは中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>上記(1)～(2)のいずれかに該当し、成績が優秀で、次の要件を満たすものとする。</p> <p>① 特に生物資源学に強い関心と勉強意欲を有する者</p> <p>② 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者</p> <p>1 高等学校から推薦できる人数は、各専修とも3名以内です。</p> <p>*出願することができるコース・専修は、下記のとおりです。</p> <p>なお、専修は2年次に選択するものを指します。専修によって出願要件が異なりますので、出願時に志願する専修を記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 農業に関する学科(農業・園芸・畜産・農業経営等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○農林環境科学コース(農学専修) 農業に関する学科(農業土木・農業工学・農業機械等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○農林環境科学コース(農業工学専修) 農業に関する学科(林業・林産・造園緑地等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○農林環境科学コース(森林科学専修, 農業工学専修) 農業に関する学科(食品科学・生物工学等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○生命化学コース全専修 水産に関する学科を卒業した者及び卒業見込みの者 ○海洋生物資源学コース(海洋生物資源学専修) ○生命化学コース(海洋生命化学専修) 工業に関する学科(土木・機械・電気・電子等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○農林環境科学コース(農業工学専修) 工業に関する学科(化学等)を卒業した者及び卒業見込みの者 ○農林環境科学コース(森林科学専修) ○生命化学コース全専修 <p>上記に該当しない場合は、学務部入試チームに申し出てください。</p>	
選抜方法等	小論文, 面接及び出願書類の結果を総合して行います。	
出願期間	令和8年11月2日(月) ～ 11月9日(月)	
選抜期日	令和8年11月21日(土) [11月22日(日) (志願者多数の場合のみ)]	
合格発表日	令和8年12月11日(金)	
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。	

学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す）【推薦Ⅱ】

実施学部名	生物資源学部 生物資源学科																	
募集人員	コース・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科															
	農林環境科学コース	18名	普通科，理数に関する学科，国際関係に関する学科，その他普通科に準ずると認められる学科															
	海洋生物資源学コース	6名																
生命化学コース	20名																	
出願要件	<p>高等学校長若しくは中等教育学校長が責任をもって推薦でき，合格した場合に入学することを確約できる者とする。</p> <p>また，1 高等学校若しくは1 中等教育学校から推薦できる人数に制限は設けません。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき，令和8年度中に卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了または修了見込みの者</p> <p>上記(1)～(3)のいずれかに該当し，英語・数学・理科の成績が優秀で，次の要件を満たすものとする。</p> <p>① 特に生物資源学に強い関心と勉強意欲を有する者</p> <p>② 高等学校もしくは中等教育学校における調査書の全体の学習成績の状況が3.3以上である者</p>																	
選抜方法等	<p>令和8年度大学入学共通テストの成績，面接及び出願書類の結果を総合して行います。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td rowspan="2">「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 「地総／歴総／公」・「公，倫」・「公，政経」 } から1</td> </tr> <tr> <td>公民</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物」・「化」・「生」・「地」から2</td> </tr> <tr> <td>外情</td> <td>英情</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">[6教科8科目]</td> </tr> </tbody> </table>			教科	科目名等	国	国	地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 「地総／歴総／公」・「公，倫」・「公，政経」 } から1	公民	数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」	理	「物」・「化」・「生」・「地」から2	外情	英情		[6教科8科目]
教科	科目名等																	
国	国																	
地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」 「地総／歴総／公」・「公，倫」・「公，政経」 } から1																	
公民																		
数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」																	
理	「物」・「化」・「生」・「地」から2																	
外情	英情																	
	[6教科8科目]																	
出願期間	令和8年11月2日（月）～11月9日（月）																	
選抜期日	令和8年11月21日（土）[11月22日（日）（志願者多数の場合のみ）]																	
合格発表日	令和9年2月10日（水）																	
その他	この入試に関する詳細は，8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。																	

12. 総合型選抜について

総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

実施学部・学科名	人文学部 文化学科 法律経済学科		
募 集 人 員	区分・募集人員		対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	文化学科	7名	全学科
	法律経済学科	5名	
出 願 要 件	<p>次の（1）～（2）のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>（1）次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校若しくは中等教育学校を令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>②学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和8年度中に卒業又は卒業見込みの者</p> <p>③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>（2）合格した場合、入学することを確約できる者</p>		
選 抜 方 法 等	<p>【第1次選考】 出願書類（志願理由書、志願者評価書、調査書等）の内容を総合して行います。</p> <p>【第2次選考】 文 化 学 科：第1次選考に合格した者に対して、出願書類、筆記試験（小論文）及び面接（プレゼンテーションを含む）の結果を総合して行います。 法律経済学科：第1次選考に合格した者に対して、出願書類、筆記試験（英語）及び面接（プレゼンテーションを含む）の結果を総合して行います。</p>		
出 願 期 間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）		
選 抜 期 日	第1次選考：令和8年9月18日（金）（選考結果通知） 第2次選考：令和8年10月12日（月）		
合 格 発 表 日	令和8年11月2日（月）		
そ の 他	この入試に関する詳細は、7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。		

総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程
募集人員	音楽教育コース（中等教育選修） 1名 美術教育コース（中等教育選修） 2名 保健体育コース（中等教育選修） 2名
出願要件	次の（1）～（2）のすべての資格・要件を満たす者 （1）次のいずれかに該当する者 ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者 ②学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和8年度中に卒業又は卒業見込みの者 ③文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者 （2）合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	【第1次選考】書類審査 書類審査に基づいて、募集人員の3倍程度まで合格者を決定します。 【第2次選考】プレゼンテーション審査、実技、面接（口述試験含む） 第1次選考に合格した者について、プレゼンテーション審査、実技、面接（口述試験含む）の結果と第1次選考の結果を総合して行います。
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）
選抜期日	第1次選考：令和8年9月18日（金）（選考結果通知） 第2次選考：令和8年10月12日（月）
合格発表日	令和8年11月2日（月）
その他	この入試に関する詳細は、7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。

総合型選抜（大学入学共通テストを課す）【総合Ⅱ】

実施学部・学科名	医学部 医学科					
募集人員	医学科 5名					
出願要件	<p>次の(1)～(5)のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年3月以降に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を令和6年3月以降に修了した者又は令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(3) 令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験する者</p> <p>(4) 高等学校又は中等教育学校の学習成績概評（評定平均値）が3.5以上の者</p> <p>(5) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 国際科学オリンピック（※1）に日本代表として選抜された者、又は日本代表最終選考等で優秀な成績（※2）を取めた者</p> <p>② 三重ジュニアドクター育成塾を修了した者</p> <p>③ 校外地域社会活動（ボランティア活動、社会活動、環境保全活動）（※3）に関する表彰や、実績を証明する書類を提出できる者</p> <p>④ 実用英語技能検定1級を取得した者</p> <p>（※1）国際科学オリンピックは、国際数学オリンピック、国際化学オリンピック、国際生物学オリンピック、国際物理オリンピック、国際地学オリンピックに限ります。</p> <p>（※2）日本代表最終選考等で優秀な成績とは、具体的には以下とします。</p> <p>数 学：日本数学オリンピック本選出場（予選Aランク）</p> <p>化 学：化学グランプリ二次選考出場</p> <p>生物学：日本生物学オリンピック本選出場</p> <p>物 理：全国物理コンテスト、物理チャレンジ第2チャレンジ出場</p> <p>地 学：日本地学オリンピック本選出場</p> <p>（※3）校外地域社会活動とは、志願者が在籍していた（している）小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校（日本国外の教育機関も含む）以外が主体となって行う活動とし、種別・日数は問わない。</p>					
選抜方法等	<p>【第1次選考】</p> <p>書類審査に基づいて、募集人員の4倍程度までの合格者を決定します。</p> <p>【第2次選考】</p> <p>第1次選考に合格した者について、プレゼンテーション及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>【第3次選考】</p> <p>第2次選考に合格した者について、令和9年度大学入学共通テストにおいて受験を要する教科・科目の得点の合計が800点以上である者を合格者として決定します。</p> <p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" data-bbox="336 1709 1473 2083"> <thead> <tr> <th data-bbox="336 1709 531 1749">教科</th> <th data-bbox="531 1709 1473 1749">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="336 1749 531 2083">国 地歴 公民 数 理 外 情</td> <td data-bbox="531 1749 1473 2083"> 国 「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 「公、倫」・「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」・「化」・「生」から2 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">} から1</p> <p style="text-align: right;">6教科8科目</p>		教科	科目名等	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 「公、倫」・「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」・「化」・「生」から2 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情
教科	科目名等					
国 地歴 公民 数 理 外 情	国 「地総、地探」・「歴総、日探」・「歴総、世探」 「公、倫」・「公、政経」 「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」 「物」・「化」・「生」から2 「英」・「独」・「仏」・「中」・「韓」から1 情					

出 願 期 間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）
選 抜 期 日	第1次選考：令和8年9月28日（月）（選考結果通知） 第2次選考：令和8年10月12日（月） 第3次選考：令和9年2月10日（水）（選考結果通知）
合 格 発 表 日	令和9年2月10日（水）
そ の 他	この入試に関する詳細は、7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。

総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

実施学部・学科名	医学部 看護学科																		
募集人員	看護学科 5名																		
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校若しくは中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を令和4年3月以降に修了した者又は令和8年度中に修了見込みの者</p> <p>(2) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(3) 高等学校若しくは中等教育学校の国語、地歴または公民、数学、理科、外国語の学習成績の状況が各3.5以上かつ同教科の2科目以上は4.0以上ある者 (「出願可」となる「学習成績の状況」の例：国語4.0、地歴3.3、公民3.5、数学3.5、理科3.5、外国語4.0)</p> <p>(4) 英語4技能検定の資格・検定試験において、次のいずれかの成績を修めた者又は資格を有する者</p> <table border="1" data-bbox="336 808 1468 1182"> <thead> <tr> <th>検定試験・各種名称</th> <th>スコア・等級（英語系検定の適用区分：CEFR対照表B1レベル以上）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケンブリッジ英語検定 ※1</td> <td>140以上</td> </tr> <tr> <td>実用英語技能検定 ※2</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>GTEC ※3</td> <td>930以上</td> </tr> <tr> <td>IELTS ※4</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>TEAP</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>TEAP CBT</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>TOEFL iBT ※5</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC L&R/TOEIC S&W ※6</td> <td>1150以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 対象となる試験名は、以下のとおりです。 A2Key, A2Key for Schools, B1Preliminary, B1Preliminary for Schools, B2First, B2First for Schools, C1Advanced, C2Proficiency</p> <p>※2 「従来型の英検」、「英検S-CBT」（「英検CBT」、「英検1day S-CBT」を含む）、「英検S-Interview」を含みます。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いません。</p> <p>※3 「CBTタイプ」を含みます。アセスメント版は対象としません。</p> <p>※4 「Computer-delivered IELTS Academic」を含みます。</p> <p>※5 TOEFL iBT®テストのTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します（My Bestスコアは活用しません。）。</p> <p>※6 TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。IPテスト（団体受験）の成績は対象としません。</p>	検定試験・各種名称	スコア・等級（英語系検定の適用区分：CEFR対照表B1レベル以上）	ケンブリッジ英語検定 ※1	140以上	実用英語技能検定 ※2	2級以上	GTEC ※3	930以上	IELTS ※4	4.0以上	TEAP	225以上	TEAP CBT	420以上	TOEFL iBT ※5	42以上	TOEIC L&R/TOEIC S&W ※6	1150以上
検定試験・各種名称	スコア・等級（英語系検定の適用区分：CEFR対照表B1レベル以上）																		
ケンブリッジ英語検定 ※1	140以上																		
実用英語技能検定 ※2	2級以上																		
GTEC ※3	930以上																		
IELTS ※4	4.0以上																		
TEAP	225以上																		
TEAP CBT	420以上																		
TOEFL iBT ※5	42以上																		
TOEIC L&R/TOEIC S&W ※6	1150以上																		
選抜方法等	<p>【第1次選考】 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合にのみ実施します。 活動報告書等の提出書類に基づいて、15名程度の合格者を決定し、調査書は合否判定の参考とします。</p> <p>【第2次選考】 活動報告書等の提出書類及び面接の結果を総合して行います。</p>																		
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）																		
選抜期日	<p>第1次選考：令和8年9月28日（月）（選考結果通知）</p> <p>第2次選考：令和8年10月12日（月）</p>																		

合格発表日	令和8年11月2日(月)
備考	活動報告書には、本学科の入学選抜方針に合致する資格・取組等を書いて提出してもらいます。 面接については、グループディスカッションと個別面接の2種類を実施します
その他	この入試に関する詳細は、7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。

総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科	
募集人員	電気電子工学コース 8名	対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
	応用化学コース 10名	全学科
出願要件	<p>次の(1)～(3)のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校もしくは中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和9年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(3) 高等学校または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p>	
選抜方法等	<p>電気電子工学コース 調査書、志願理由書、活動報告書、面接及び筆記試験（物理及び数学）の結果を総合して行います。</p> <p>応用化学コース 調査書、志願理由書、活動報告書、小論文、基本的な化学の実験及び面接の結果を総合して行います。</p>	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日	令和8年9月27日（日）	
合格発表日	令和8年11月2日（月）	
その他	この入試に関する詳細は、7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。	

総合型選抜（大学入学共通テストを課す）【総合Ⅱ】

実施学部・学科名	工学部 総合工学科								
募集人員	機械工学コース 5名 情報工学コース 5名	対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科 全学科							
	<p>出願要件</p> <p>次の(1)～(4)のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校もしくは中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和9年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>(3) 令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験する者</p> <p>(4) 高等学校または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p>								
選抜方法等	<p>機械工学コース</p> <p>【第1次選考】</p> <p>調査書、志願理由書、活動報告書及び面接の結果を総合し、募集人員の2倍程度の合格者を決定します。</p> <p>面接の評価によっては、総得点の順位に関わらず不合格となることがあります。</p> <p>【第2次選考】</p> <p>第1次選考に合格した者に対し、大学入学共通テスト（3教科5科目）の成績に基づいて決定します。なお、第1次選考の結果は、第2次選考の評価には利用しません。</p>								
	<p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1" data-bbox="359 1164 1216 1411"> <thead> <tr> <th data-bbox="359 1164 456 1220">教科</th> <th data-bbox="456 1164 1216 1220">科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="359 1220 456 1265">数</td> <td data-bbox="456 1220 1216 1265">「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1265 456 1310">理</td> <td data-bbox="456 1265 1216 1310">「物」と「化」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1310 456 1411">外</td> <td data-bbox="456 1310 1216 1411">「英」</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> <p>情報工学コース</p> <p>【第1次選考】</p> <p>出願書類及び面接の結果を総合し、募集人員の2倍程度の合格者を決定します。</p> <p>【第2次選考】</p> <p>第1次選考に合格した者に対し、大学入学共通テスト（6教科8科目）の成績と、第1次選考の結果とをあわせて総合的・多面的に判定を行い、最終合格者を決定します。</p>		教科	科目名等	数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」	理	「物」と「化」	外
教科	科目名等								
数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」								
理	「物」と「化」								
外	「英」								

	<p>○大学入学共通テストの利用教科・科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>「国」</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「地総/歴総/公」・「公，倫」・「公，政経」</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物」と「化」</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>「英」</td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>「情」</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">} から1</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p>	教科	科目名等	国	「国」	地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」	公民	「地総/歴総/公」・「公，倫」・「公，政経」	数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」	理	「物」と「化」	外	「英」	情	「情」
教科	科目名等																
国	「国」																
地歴	「地総，地探」・「歴総，日探」・「歴総，世探」																
公民	「地総/歴総/公」・「公，倫」・「公，政経」																
数	「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」																
理	「物」と「化」																
外	「英」																
情	「情」																
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）																
選抜期日	第1次選考：令和8年9月27日（日） 第2次選考：令和9年2月10日（水）（選考結果通知）																
合格発表日	令和9年2月10日（水）																
備考	<p>情報工学コースにおける出願書類のうち，以下は任意とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人日本数学検定協会が実施する数学検定の準1級以上に合格している場合は，その合格証（または合格証明書）の写し ・独立行政法人情報処理推進機構が実施する国家試験のいずれかに合格している場合は，その合格証書（または合格証明書）の写し ・公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（英検）の準2級以上に合格している場合は，その合格証明書の写し ・TOEIC® Listening & Reading 公開テストの受験経験がある場合は，その公式認定証 ・その他，強い自己アピールにつながる受賞，資格，検定試験，留学/ボランティア経験などを有している場合は，それらを公的に証明できる書類等 																
その他	この入試に関する詳細は，7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。																

総合型選抜（大学入学共通テストを課さない）【総合Ⅰ-紀伊黒潮枠】

実施学部・学科名	生物資源学部 生物資源学科	
募集人員	生物資源総合科学コース 15名	対象とする高等学校若しくは中等教育学校の学科
		全学科
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべての資格・要件を満たす者</p> <p>(1) 三重県，愛知県，奈良県，和歌山県の高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月以降に卒業した者，又は令和9年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 合格した場合，入学することを確約できる者</p> <p>(3) 高等学校若しくは中等教育学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.5以上である者</p> <p>(4) 紀伊黒潮地域の地域課題を理解し，同地域の地域共創に強い関心・意欲を有する者</p>	
選抜方法等	グループディスカッションを含む面接及び出願書類によって選抜します。	
出願期間	令和8年9月1日（火）～令和8年9月7日（月）	
選抜期日	令和8年9月27日（日）	
合格発表日	令和8年11月2日（月）	
その他	この入試に関する詳細は，7月上旬に公表予定の募集要項を確認してください。	

13. 帰国生徒特別選抜について

帰国生徒特別選抜

実施学部名	人文学部
募集人員	文化学科 1名 法律経済学科 1名
出願要件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者ととも外国に在留し、(保護者が先に帰国した場合は、その滞在が1年未満)次の(1)又は(2)のいずれかに該当するものとする。</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を令和7年(2025年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けているもの</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格、英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE Aレベル資格)、英国において大学入学資格として認められているインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナルAレベル資格)及び欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を令和7年(2025年)又は令和8年(2026年)に取得した者</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、出願書類、小論文及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>なお、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。</p>
出願期間	令和8年12月1日(火)～12月4日(金)
選抜期日	令和9年1月20日(水)、1月21日(木)
合格発表日	令和9年2月15日(月)
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。

実施学部名	生物資源学部 生物資源学科
募集人員	農林環境科学コース 2名 海洋生物資源学コース 1名 生命化学コース 1名
出願要件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者とともに外国に在留し、(保護者が先に帰国した場合は、その滞在が1年未満)次の(1)又は(2)のいずれかに該当するものとする。</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を令和7年(2025年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けているもの ただし、外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格、英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCE Aレベル資格)、英国において大学入学資格として認められているインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(インターナショナルAレベル資格)及び欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を令和7年(2025年)又は令和8年(2026年)に取得した者で、令和9年(2027年)3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、総合問題(英語、数学、小論文の総合問題)、面接及び出願書類の結果を総合して行います。 なお、面接は、日本語で行います。</p>
出願期間	令和8年12月7日(月)～12月11日(金)
選抜期日	令和9年1月22日(金)
合格発表日	令和9年2月10日(水)
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。

14. 社会人特別選抜について

社会人特別選抜

実施学部名	人文学部
募集人員	文化学科 1名 法律経済学科 1名
出願要件	<p>令和9年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験が5年以上となる者で、次の各号のいずれかに該当するものとする。</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに該当する者）</p> <p>① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>④ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>[注] 社会人の経験には「主婦〔主夫〕業」も含まれます。</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、出願書類、小論文、外国語及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>なお、外国語は英語、ドイツ語、フランス語及び中国語の中から1科目選択とします。</p>
出願期間	令和8年10月1日（木）～10月6日（火）
選抜期日	令和8年11月7日（土）、11月8日（日）
合格発表日	令和8年12月11日（金）
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。

実施学部名	生物資源学部 生物資源学科
募集人員	農林環境科学コース 2名 海洋生物資源学コース 1名 生命化学コース 1名
出願要件	<p>令和9年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験が5年以上となる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みのものとする。</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次の①から⑥のいずれかに該当する者）</p> <p>① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同様の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>④ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>「注」社会人の経験には「主婦（主夫）業」も含まれます。</p>
選抜方法等	<p>入学者の選抜は、総合問題（英語、数学、小論文の総合問題）、面接及び出願書類の結果を総合して行います。</p>
出願期間	令和8年12月7日（月）～12月11日（金）
選抜期日	令和9年1月22日（金）
合格発表日	令和9年2月10日（水）
その他	この入試に関する詳細は、8月下旬に公表予定の募集要項を確認してください。

○三重大学入試情報の案内

スマホ・携帯電話サイト

募集要項などの請求方法，志願状況速報などの各種情報を携帯電話等にて閲覧することができます。



QRコード
※対応するスマートフォン，携帯電話で読み取ることができます。

<https://daigakujc.jp/mie-u/>
※パソコンからも情報を閲覧することができるサイトです。

受験生応援サイト

令和9年度入学試験に関する情報等を本学受験生応援サイトに次のとおり掲載しますので，ご利用ください。

本学受験生応援サイト

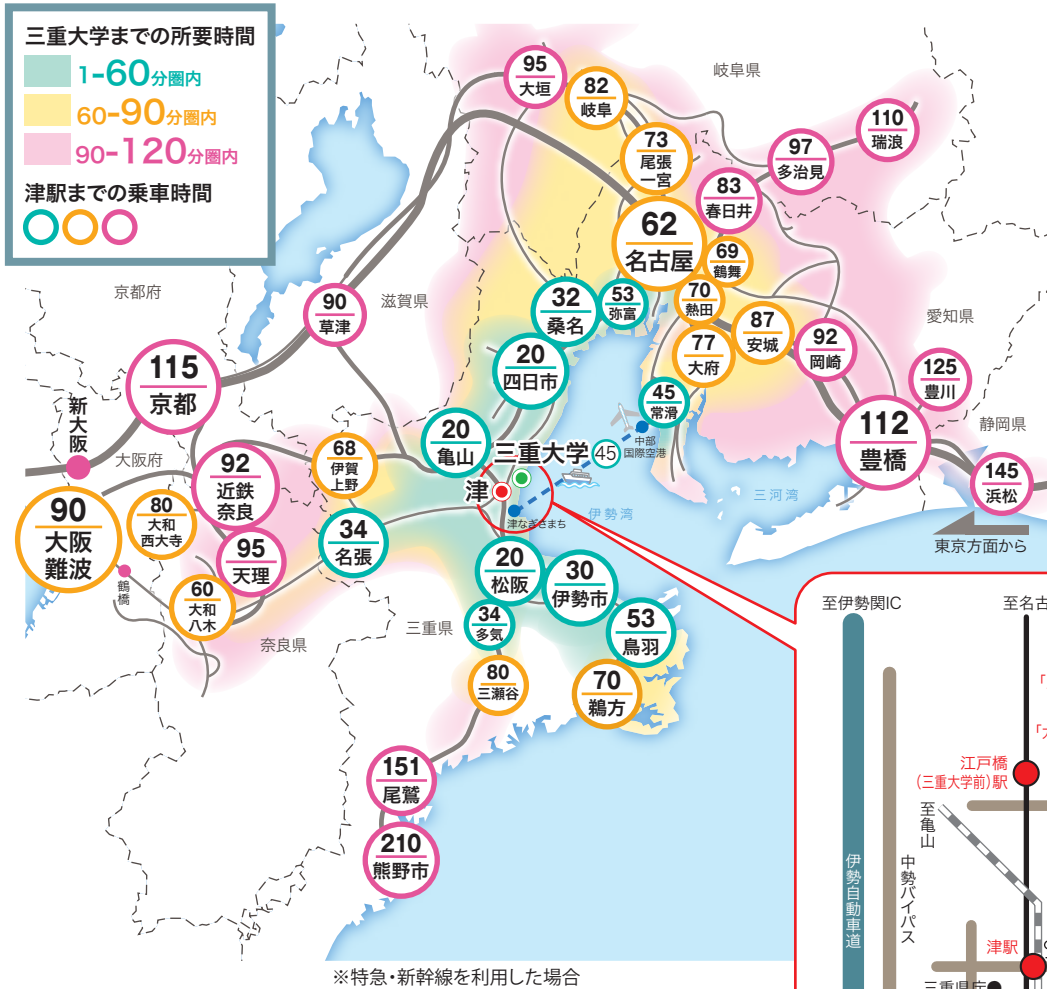
<https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>
をご覧ください。



ウェブサイト掲載予定

期 間	内 容
令和8年6月下旬～7月上旬	総合型選抜学生募集要項
令和8年8月下旬～	学校推薦型選抜学生募集要項
令和8年11月上旬～	一般選抜学生募集要項
令和9年2月上旬～	一般選抜出願状況
令和9年3月9日（火）～3月15日（月）	前期日程合格者受験番号一覧
令和9年3月23日（火）～3月26日（金）	後期日程合格者受験番号一覧
令和9年3月28日（日）～3月31日（水）	欠員補充の状況等

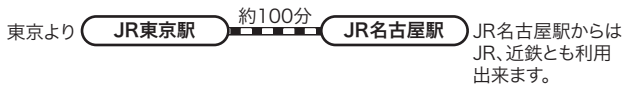
三重大学へのアクセス



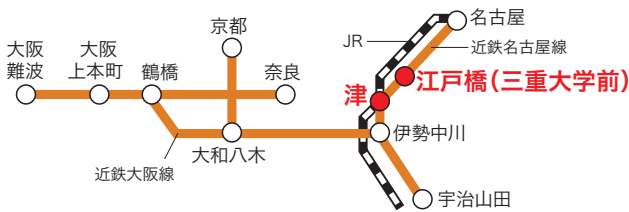
交通案内

● 東京方面から

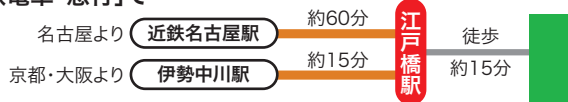
JR「新幹線のぞみ」で



● 名古屋、大阪、京都方面から



近鉄電車「急行」で



近鉄電車「特急」で



JR「快速みえ」で



三重大学

周辺交通案内

● 江戸橋(三重大学前)駅から

徒歩約15分

● 津駅から

1. バスで約15分

三重交通バス津駅東口「4番」のりばより「白塚駅」(06系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊が丘」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「東豊野」(53系統)「高田高校前」(56系統)行きに乗車、「三重大学前」下車。
(附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車)

2. タクシーで約10分

● 中部国際空港(セントレア)から

津エアポートライン(船)で津なぎさまちへ45分

1. 「津なぎさまち」から三重交通バスで「津駅前」まで約15分
2. 「津なぎさまち」からタクシーで三重大学まで約15分

本学の最新情報等はこちらをご覧ください

<https://www.mie-u.ac.jp>



三重大学への各種問い合わせは下記により行ってください。

問い合わせ時間等

月曜日から金曜日（土・日・祝日は除きます。）

8時30分から17時15分まで

○入学試験に関すること

三重大学学務部入試チーム

TEL 059-231-9063

E-mail nyusiteam@ab.mie-u.ac.jp

（入学試験に関する問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。）

○授業科目・学修に関すること

三重大学各学部学務担当

人文学部

TEL 059-231-9197

教育学部

TEL 059-231-9319

医学部医学科

TEL 059-231-5063

医学部看護学科

TEL 059-231-5239

工学部

TEL 059-231-9469

生物資源学部

TEL 059-231-9631

○奨学金（日本学生支援機構等）に関すること

三重大学学務部学生支援チーム

TEL 059-231-9061

○入学料徴収猶予及び入学料・授業料免除に関すること

三重大学学務部学生支援チーム

TEL 059-231-9678

○学生寮に関すること

三重大学学務部学生支援チーム

TEL 059-231-5371

○就職に関すること

三重大学学務部キャリア支援チーム

TEL 059-231-9654

○入学料及び授業料納付に関すること

三重大学財務部財務企画チーム

TEL 059-231-9028

○三重県医師修学資金に関すること

三重大学医学・病院管理部

学務課学務第一係

TEL 059-231-5063

三重県 医療保健部 医療人材課

TEL 059-224-2326

三重大学学務部入試チーム

〒514-8507

津市栗真町屋町1577

TEL 059-231-9063

FAX 059-231-5382

三重大学受験生応援サイトをご覧ください。

<https://www.jukensei.mie-u.ac.jp/>

